

令和 6 年版

消 防 年 報



令和6年度宇佐消防署DMAT訓練



宇佐市消防本部

(令和 7 年刊行)



宇佐市消防本部

は じ め に

この消防年報は、令和6年中の宇佐市消防行政をひろく一般に紹介するとともに、消防行政の将来の参考に資するため、本市消防現勢及び消防業務の内容、火災・救急・救助統計等を編さんしました。

なお、火災・救急・気象等の統計は暦年とし、予算関係及びその他の統計については会計年度としています。また、これらによらないものは当該表に記載しています。

令和7年4月

宇佐市消防本部

も く じ

概 要

位置と地勢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
消防本部の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
管内消防機構図及びデジタル無線局（基地局）配置図・・・・・・・・	10
消防庁舎の現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
管内の面積、人口、世帯数・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
消防吏員・消防車等に対する面積、人口、世帯数・・・・・・・・	11
宇佐市消防組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
消防本部事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
消防署事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
歴代市長・消防長・消防団長・・・・・・・・・・・・・・・・	18

総 務

消防職員配置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
消防吏員の年齢・勤務年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
消防吏員の教養研修の実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・	21
消防予算の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22

予 防

防火対象物現況表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
中高層建築物現況表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
建築同意事務処理状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
過去5年間の建築同意件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
防火管理者選任届状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27
各種届出事務処理状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	28
広報等実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	29
防火訓練・講話・見学実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・	29
講習会等実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	29
危険物施設概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	30
危険物施設事務処理状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31
危険物施設数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31

警 防

消防用資器材等現有状況	32
消防車両性能表	33
消防車等の配置状況	35
通信統計	
（１）通信施設状況	36
（２）回線別災害通報件数	36
（３）無線移動局一覧表	37
消防水利等の調書	38
気象統計	39
（１）月別天候統計	39
（２）月別温度統計	40
（３）月別平均湿度統計	40
救急統計	41
（１）救急年報	41
（２）過去５年間の救急出動件数及び搬送人員	42
（３）救急月別出動件数	43
（４）救急月別搬送人員	44
（５）収容所要時間	45
（６）事故種別搬送人員の傷病程度	45
（７）医療機関別搬送状況	46
（８）転送回数別搬送状況	46
（９）事故種別年齢区分別搬送人員	47
（１０）年齢区分別傷病程度別搬送人員	47
（１１）救急隊員の行った応急処置	48
（１２）発生場所別搬送人員	48
救助統計	49
（１）救助年報	49
（２）事故種別発生場所出動件数	50
（３）救助活動のための機械器具等の保有状況	51
火災統計	52
（１）火災概況	52
（２）出火原因別火災発生状況	53
（３）曜日別出火件数	54
（４）時間帯別出火件数	54

(5) 年次別火災発生状況（過去10年間）	55
-----------------------	----

消 防 団

分団管轄表	56
消防団員数	57
年齢別・階級別消防団員数	58
在職年数別消防団員数	60
消防団の車両等配置状況	61

概 要



令和7年宇佐市消防出初式

位 置 と 地 勢
消 防 本 部 の 沿 革
管 内 消 防 機 構 図
消 防 庁 舎 の 現 況
宇 佐 市 の 概 要
消 防 組 織 及 び 機 構
歴 代 市 長 ・ 消 防 長 ・ 消 防 団 長

宇佐市は、長い海岸線と穏やかな海、広い平野、緑の濃い森林、豊かな水をたたえた河川などで構成され、変化に富んでいます。

市民が安心・安全に暮らせる都市、「定住満足度日本一、交流満足度日本一」のまちづくりを目指します。

位置と地勢

宇佐市は大分県北部に位置し、北に周防灘が開け、南は立石山・人見岳等標高1,000m弱の山岳を境に玖珠町・由布市に、西は中津市に、東は豊後高田市・杵築市・日出町・別府市にそれぞれ接しています。面積は439.05km²、南北約30km、東西約15km、標高差1,000mの広大な地勢で、海浜地域から平野部、市街地、中山間地域、内陸盆地及び大規模な森林地域まで多様な地域構成となっています。

広域的にその位置関係をみると、県都大分市と北九州市のほぼ中間に位置しています。広域交通網として、鉄道路線は海浜部にJR日豊本線が東西に、道路網は東九州自動車道が北九州方面から大分市方面に南北に縦断しています。その他、平野部に国道10号線が中津市及び杵築市に、山間部に国道387号線及び国道500号線が南北に縦断し玖珠町及び別府市に通じています。

本市市街地に消防本部・消防署を設置し、南部の山郷地域に南部分署、北部の海浜部に長洲出張所を配置し、また消防団22分団（本部分団含む）体制で、市民の生命・身体・財産を守っています。



消防本部の沿革

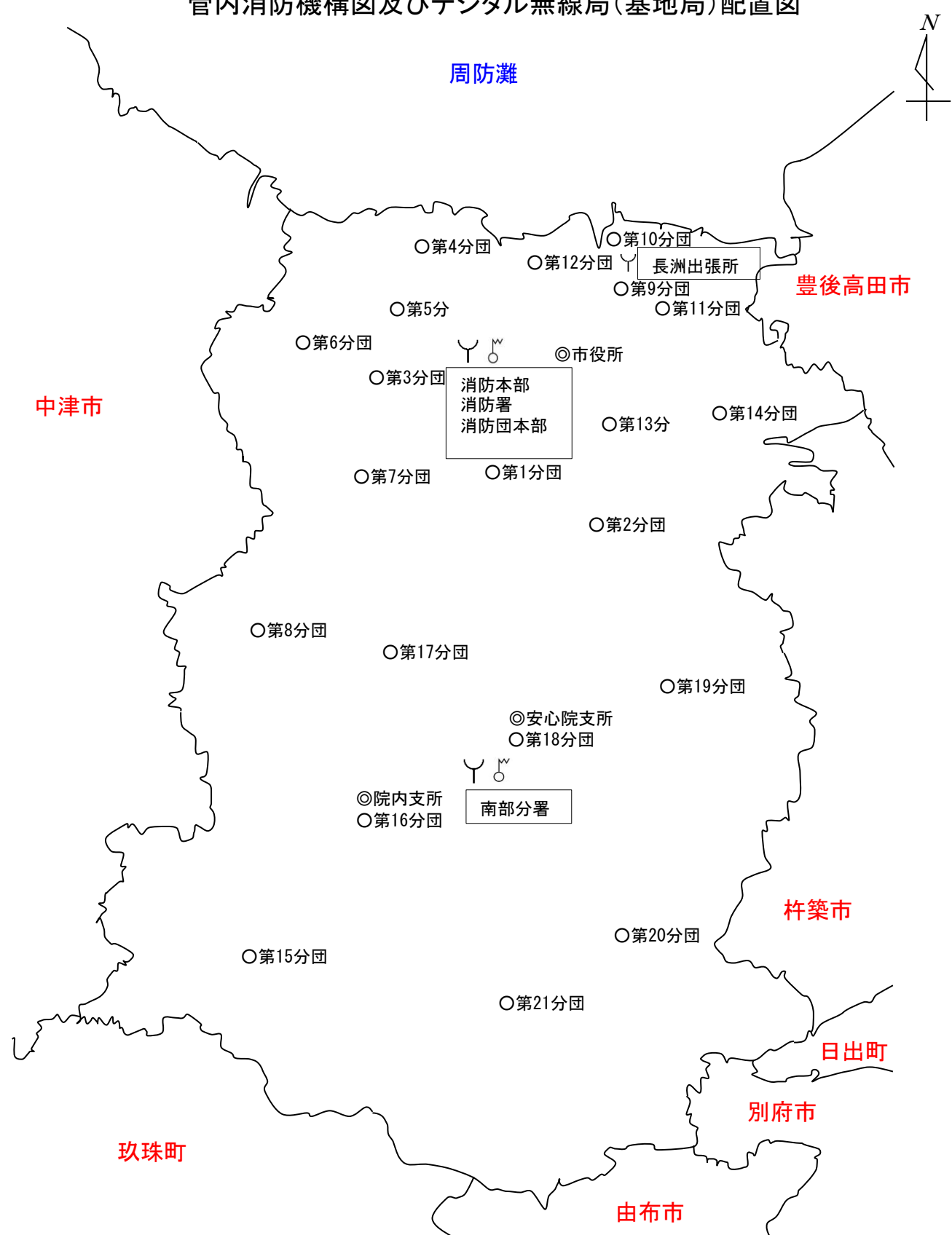
昭和41年	7月	1日	昭和40年12月2日の宇佐郡平坦四町（駅川・四日市・長洲・宇佐）が合同で、大分県主催の総合防災訓練を実施し、その結果、消防業務の常備化及び広域化を痛感、常備消防設立委員会を設置し、昭和41年7月1日宇佐郡平坦四町消防組合が発足する。（四日市町大字四日市にて、ポンプ車3台、消防職員21名）
昭和42年	4月	1日	宇佐市誕生により、宇佐市消防本部が発足。
	7月	1日	消防職員を3名増員する。（消防職員24名）
			宇佐市誕生により、各町消防団が宇佐市消防団となる。（団員1,476名）
昭和43年	3月	11日	初期消火による災害軽減を図るため水槽車を購入する。
			救急業務実施指定により救急車（B型）を購入する。
	5月	21日	消防職員を5名増員する。（消防職員29名）
	7月	1日	宇佐市消防本部として救急業務を開始する。
昭和44年	4月	1日	宇佐市消防団の組織の再編により部制の廃止、並びに17分団を14分団に再編する。（団員1,329名）
昭和46年	4月	1日	消防職員を4名増員する。（消防職員33名）
	6月	11日	日本消防協会より補助を受け、広報車を購入する。
	8月	19日	日本損害保険協会より消防ポンプ車（保険号）の寄贈を受ける。
	11月	22日	宇佐市消防本部建設用地9,000㎡を確保する。
昭和47年	4月	1日	保険号の配備に伴い消防職員5名を増員。（消防職員38名）
昭和48年	8月	1日	宇佐市・宇佐郡（安心院町・院内町）の広域常備消防として宇佐地域消防組合が発足する。
昭和49年	2月	28日	消防車、救急車各1台購入する。
	4月	1日	宇佐地域消防組合として消防業務及び救急業務の実働を開始する。
			宇佐市大字石田176番地に消防本部（署）を、安心院町大字田ノロ444番地の1に南部出張所をそれぞれ開設する。
			消防職員を23名増員する。（消防職員61名）
昭和50年	4月	10日	予防査察専用車（軽四輪）を購入し、消防本部に配備する。
昭和52年	9月	13日	日本消防協会より救急車の寄贈を受け、南部出張所の救急車を更新する。
			救助訓練塔が完成する。
昭和53年	8月	31日	化学消防ポンプ自動車を購入し、宇佐消防署に配備する。
			消防車を購入する。
	12月	13日	長洲出張所の庁舎を建設する。（宇佐市大字長洲675番地）
昭和54年	3月	14日	日本損害保険協会より救急車の寄贈を受け、長洲出張所に配備する。
	4月	1日	長洲出張所の消防業務の実働を開始する。（消防職員6名・消防車1台）
			消防職員を7名増員する。（消防職員68名）
	5月	24日	非常災害時の現場指揮を円滑にするため指令車を購入し、宇佐消防署に配備する。
	10月	1日	消防本部（署）の庁舎出入り口拡張のため道路敷地500㎡を購入する。
	10月	15日	長洲出張所の救急業務の開始により、消防職員を13名態勢とする。
	10月	25日	宇佐消防署の消防車を更新する。（CD—I型）
昭和55年	4月	30日	火災予防活動を充実させるため、広報車を購入し、消防本部に配備する。
	8月	5日	林野火災に備え、可搬式散水装置を50基購入する。（消防職員66名）
昭和56年	10月	22日	救急車（2B型）を購入し、南部出張所の救急車を更新する。
	12月	1日	無線基地局第2装置を増設する。
昭和57年	4月	1日	消防職員を6名増員する。（消防職員72名）
	5月	28日	南部出張所の火災予防活動を充実させるため広報車を購入し、配備する。
昭和58年	11月	30日	はしご付消防自動車（24m級）を購入し、宇佐消防署に配備する。
昭和59年	3月	28日	はしご車の訓練塔が完成する。
	4月	1日	消防職員を4名増員する（消防職員76名）
	8月	21日	日本消防協会より広報車の寄贈を受け、消防本部に配備する。
昭和60年	11月	30日	消防ポンプ自動車を購入し、南部出張所の消防車を更新する。
昭和62年	1月	14日	宇佐ロータリークラブより救急車の寄贈を受け、宇佐消防署の救急車を更新する。
	1月	14日	日本自動車工業会より救急車の寄贈を受け、南部出張所の救急車を更新する。
	2月	20日	宇佐消防署・南部出張所にそれぞれテレホンサービスを設置する。
	5月	14日	南部出張所の小型動力ポンプを更新する。
	7月	2日	救助資器材を購入し、宇佐消防署に配備する。

昭和63年	5月	31日	救助資器材搬送車を購入し、宇佐消防署に配備する。
	6月	10日	日本防火協会より防火号の寄贈を受け、宇佐消防署に配備する。
	10月	31日	消防車を購入し、長洲出張所の消防車を更新する。
平成元年	2月	20日	長洲出張所に新庁舎を建設する。(宇佐市大字長洲673番地の3)
	7月	25日	消防連絡車を購入し、長洲出張所に配備する。
平成2年	10月	1日	宇佐消防署の化学消防自動車を更新する。
平成3年	1月	14日	救急基金の寄贈を受け、長洲出張所の救急車を更新する。
	3月	20日	南部出張所の無線基地局第2装置を増設する。
	5月	24日	消防本部指令車を更新する。
	6月	25日	消防本部予防査察車を更新する。
	11月	15日	宇佐消防署の消防車を更新する。
平成4年	4月	1日	消防職員を5名増員する。(消防職員81名)
	5月	26日	南部広報車を更新する。
	10月	1日	消防職員を1名増員する。(消防職員82名)
平成5年	3月	12日	日本自動車工業会より救急車の寄贈を受け、宇佐消防署の救急車を更新する。
	4月	1日	消防職員を4名増員する。(消防職員86名)
	9月	1日	消防職員を2名増員する。(消防職員88名)
	10月	29日	消防本部の予防広報車を更新する。
平成6年	3月	30日	消防本部(署)庁舎に会議室と通信室を増築する。(276.5㎡)
	5月	24日	総務連絡車を購入し、総務課に配備する。
平成7年	1月	30日	救助工作車を購入し、宇佐消防署に配備する。
	2月	1日	南部出張所の救急車を更新する。
	3月	28日	南部出張所新庁舎を建設する。(安心院町大字田ノロ438番地の1)
	4月	1日	消防職員を2名増員する。(消防職員90名)
平成8年	1月	31日	水槽付ポンプ自動車を購入し、南部出張所に配備する。
	3月	25日	消防緊急通信指令施設が完成する。
	4月	1日	消防職員を1名増員する。(消防職員91名)
	11月	25日	南部出張所の消防ポンプ自動車を更新する。
平成9年	3月	1日	大分県防災航空隊へ消防職員1名を派遣する。
平成10年	8月	30日	大分県主催で大分県総合防災訓練を実施する。
平成11年	1月	14日	宇佐消防署2B型救急車を高規格救急車に更新する。
	3月	20日	職員体力錬成室を建設する。(64.8㎡)
	3月	31日	大分県防災航空隊への派遣職員1名の派遣を解く。
	5月	6日	宇佐八幡ロータリークラブより警防広報車の寄贈を受ける。
	6月	24日	警防原調車を購入し、宇佐消防署に配備する。
	9月	21日	はしご車のオーバーホール完了。
	11月	5日	長洲出張所を増築する。(21.73㎡)
平成12年	1月	24日	長洲出張所の救急車を更新する。
	6月	25日	宇佐消防署の消防ポンプ車を更新する。
平成13年	4月	1日	長洲出張所の消防ポンプ車を更新する。
	9月	27日	3部制の勤務体制を導入する。
	12月	12日	南部出張所を南部分署に格上げする。
平成14年	9月	20日	予防査察車を更新する。(8人乗り)
平成15年	1月	14日	宇佐消防署の化学消防ポンプ自動車を災害対応特殊化学消防車に更新する。
	1月	15日	宇佐消防署仮眠室の個室化に着手する。
	1月	17日	消防本部指令車を更新する。(8人乗り)
			通信指令装置(自動出動指定装置・地図検索装置)を更新する。
	5月	21日	南部分署の広報車を更新する。
	7月	23日	南部分署の救急車2B型を高規格救急車に更新する。
	10月	1日	長洲出張所の仮眠室個室化工事が完了する。
平成16年	4月	1日	消防職員を1名増員する。(消防職員92名)
平成17年	1月	14日	宇佐消防署高規格救急車を災害対応特殊救急自動車に更新する。
	2月	28日	通信指令装置(録音装置・メール119受信装置・携帯電話119受信装置)を更新改修する。
	3月	30日	市町村合併により宇佐地域消防組合を解散する。
	3月	31日	新宇佐市発足に伴い宇佐市消防本部に改組する。
	4月	1日	消防職員を1名増員する。(消防吏員92名 消防職員1名)
	5月	27日	総務課連絡車を更新する。

平成18年	2月	24日	はしご車を災害対応特殊はしご車（3.5m級）に更新する。
	3月	10日	宇佐消防署の消防ポンプ車を災害対応特殊消防ポンプ車（CD-II）に更新する。
	4月	1日	宇佐市消防団本部を宇佐市総務課から移管する。（消防職員94名）
	8月	27日	宇佐市で大分県総合防災訓練を実施する。
平成19年	10月	12日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（中津市）にはしご隊が参加する。
平成20年	3月	31日	大分県防災航空隊への派遣職員1名の派遣を解く。
	4月	1日	消防吏員93名
	11月	22日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（佐世保市）に消火隊が参加する。
平成21年	4月	1日	消防吏員89名（消防職員91名）
	10月	9日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（佐賀市）に消火隊が参加する。
平成22年	3月	23日	長洲出張所の救急車2B型を高規格救急車に更新する。
	4月	1日	消防吏員90名（消防職員91名）
	10月	8日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（薩摩川内市）に救急隊が参加する。
平成23年	3月	14日	東北地方太平洋沖地震発生に伴い、緊急消防援助隊大分県隊として岩手県釜石市に消防職員7名を派遣する。
	4月	1日	消防吏員88名（消防職員89名） 火薬類取締法に関する事務を大分県から権限移譲をうける。
	11月	4日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（宮崎市）に救急隊が参加する。
平成24年	2月	2日	消防本部庁舎補強工事が完了する。
	4月	1日	消防吏員90名（消防職員91名、初の女性吏員1名採用）
	10月	11日	消防本部女性職員用仮眠室改修工事が完了する。
	11月	17日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（八代市）に救急隊が参加する。
平成25年	3月	26日	南部分署の消防ポンプ自動車を災害対応特殊消防ポンプ自動車に更新する。 宇佐消防署の救助工作車を救助工作車（II型）に更新する。
	4月	1日	消防吏員90名（消防職員91名）
	12月	16日	宇佐消防署南部分署の高規格救急自動車を更新する。
平成26年	3月	6日	宇佐消防署南部分署の水槽付消防ポンプ自動車を災害対応特殊消防ポンプ自動車（CD-I型水槽付）に更新する。
	3月	14日	消防救急アナログ無線から消防救急デジタル無線に整備し、併せて通信指令設備を高機能通信指令設備に更新する。
	4月	1日	消防吏員89名
	11月	10日	警防広報車を消防指揮車に更新する。
	11月	22日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（久留米市）に救急隊が参加する。
	12月	19日	日本消防協会から車両の新規配備があり、団広報車として更新する。
	12月	22日	宇佐消防署の高規格救急自動車を更新する。
平成27年	4月	1日	消防吏員89名
	6月	25日	人員搬送車を更新する。
	11月	8日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（佐伯市）に参加する。
平成28年	4月	1日	消防吏員90名
	4月	14日	平成28年熊本地震発生に伴い、緊急援助隊大分県隊として、熊本県益城町に消防職員3名を派遣する。
	8月	12日	消防本部予防査察車を更新する。
	11月	5日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（長崎県雲仙市）に救急隊が参加する。
平成29年	3月	14日	宇佐市救マーク認定制度を創設する。
	3月	21日	宇佐消防署長洲出張所の消防ポンプ車を災害対応特殊ポンプ自動車（CD-1型水槽車）に更新する。
	4月	1日	消防吏員91名
	7月	5日	平成29年7月九州北部豪雨発生に伴い大分県消防相互応援協定に基づき、1隊5名を日田市へ派遣する。
	11月	11日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（佐賀県武雄市）に救急隊が参加する。
	12月	7日	日本消防協会から車両の新規配備があり、南部広報車として更新する。
平成30年	2月	19日	大分県防災航空隊への消防職員1名を派遣する。
	3月	27日	資機材搬送車を新規配備する。
	4月	1日	消防吏員90名
	4月	11日	中津市耶馬溪町金吉で発生した土砂災害に伴い、大分県消防相互応援協定に基づき、延べ126名の消防職員を派遣する。
	7月	31日	平成30年7月豪雨発生に伴い、緊急消防援助隊大分県隊として、広島県安芸郡坂町に消防職員5名を派遣する。
	11月	10日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（鹿児島県肝属郡）に救急隊が参加する。

平成31年	4月	1日	消防吏員91名
令和 元年	9月	1日	外国人からの119番通報等に係る多言語電話通訳を導入する。
	11月	9日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（宮崎県高原町）に消火隊が参加する。
令和 2年	3月	16日	宇佐消防署長洲出張所の高規格救急自動車を更新する。
	4月	1日	消防吏員91名
	7月	4日	令和2年7月豪雨発生に伴い、緊急消防援助隊大分県大隊として、熊本県芦北郡芦北町、八代市に消防職員10名を派遣する。
令和 3年	1月	1日	Net119緊急通報システムの運用を開始する。
	3月	11日	消防本部庁舎の車庫を増築する。（76.82㎡）
	3月	15日	宇佐消防署の災害対応特殊化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を更新する。
	4月	1日	消防吏員91名
	7月	20日	通信指令システムのサーバーを更新する。
	10月	15日	宇佐消防署に感染症患者搬送装置（アイソレータ）を整備する。
令和 4年	11月	9日	宇佐消防署、長洲出張所、南部分署の高規格救急自動車に自動心肺蘇生器（Clover3000）を配備する。
	3月	9日	宇佐消防署の災害対応特殊消防ポンプ自動車（CD-I型水槽付型）を更新する。
	4月	1日	消防吏員91名
令和 5年	9月	28日	宇佐消防署の高規格救急自動車を更新する。
	4月	1日	消防吏員91名（消防職員91名）
令和 5年	11月	25日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（福岡県飯塚市）に消火隊が参加する。
令和 6年	4月	1日	消防吏員90名
	7月	9日	消防通信指令業務を大分市へ移管する。
	9月	25日	おおいた消防指令センターシステム整備業務（個別整備分）が完了する。
	10月	1日	大分全県域における消防指令業務の共同運用が開始される。
	11月	16日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（長崎県東彼杵郡）に消火隊が参加する。
令和 7年	3月	13日	宇佐消防署南部分署の高規格救急自動車を更新する。
	4月	1日	消防吏員91名

管内消防機構図及びデジタル無線局(基地局)配置図



基地局	識別信号	電波の種類	消防機関
消防本部	しょうぼううさ	統制波 3波 主運用波 1波 活動波 2波	市役所・支所
南部分署	しょうぼうあじむ	活動波 2波	分団
			基地局

消防庁舎の現況

(令和7.4.1現在)

区 分	所 在 地	構 造	面 積
宇佐市消防本部 (宇佐消防署)	宇佐市大字石田176番地 T E L 0978-32-0119(代) F A X 0978-33-0621	鉄筋コンクリート・ 鉄骨造2階建	建築面積 986.57㎡ 延床面積 1,488.95㎡
宇佐消防署 南部分署	宇佐市安心院町田ノ口 438番地の1 T E L 0978-44-1145 F A X 0978-44-1033	鉄筋コンクリート・ 鉄骨造2階建	建築面積 495.49㎡ 延床面積 557.39㎡
宇佐消防署 長洲出張所	宇佐市大字長洲673番地の3 T E L 0978-38-5411 F A X 0978-38-5412	鉄筋コンクリート・ 鉄骨造平屋建	建築面積 240.28㎡ 延床面積 238.52㎡

管内の面積、人口、世帯数

区 分	令和2年国調			令和7.4.1現在住基	
	面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	人口 (人)	世帯数 (世帯)
宇佐市	439.05	52,771	21,984	51,552	25,945

消防吏員・消防車等に対する面積、人口、世帯数

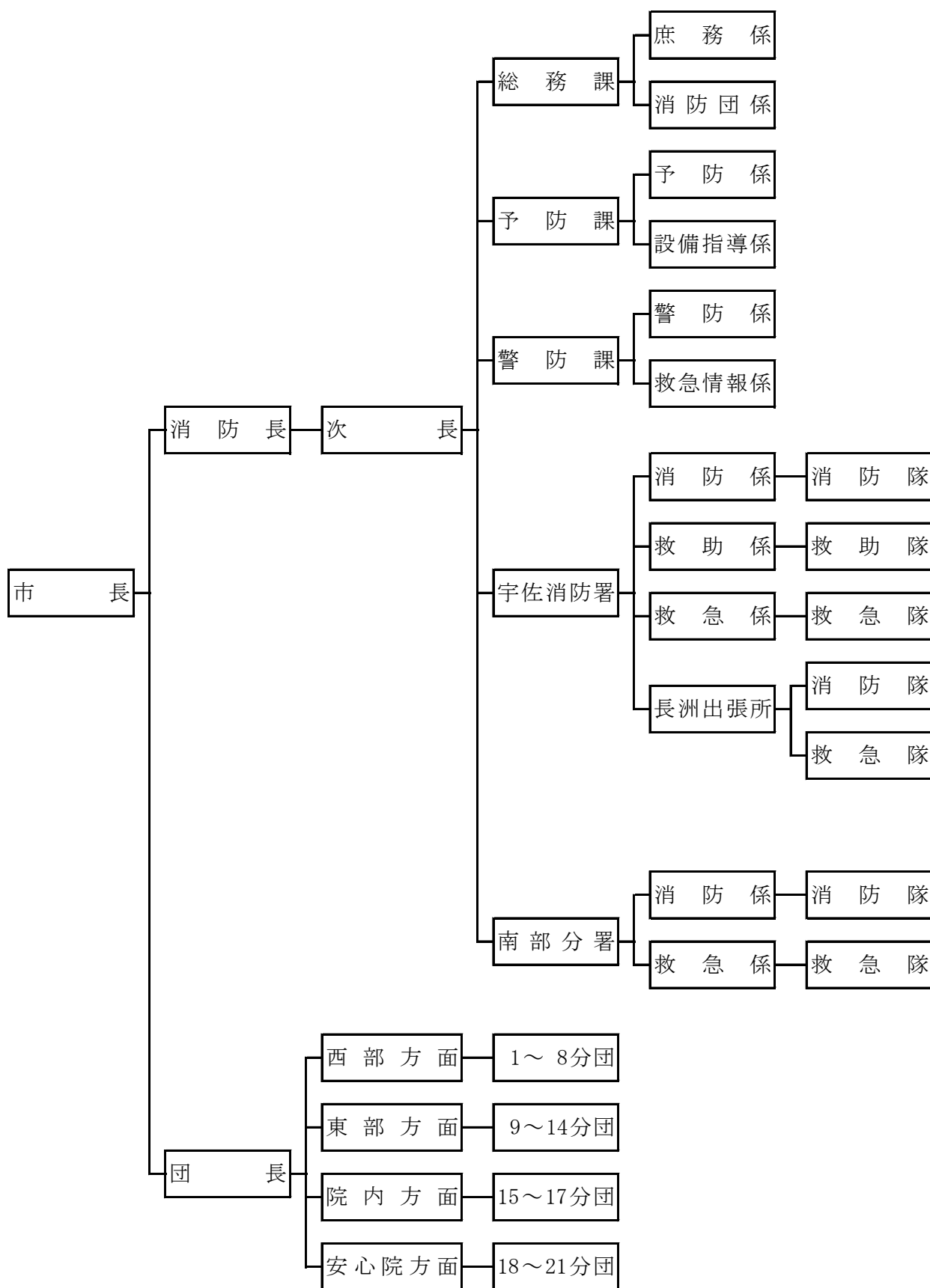
(令和7.4.1現在)

区 分	人口 (人)	世帯数 (世帯)	面積 (km ²)
消防吏員1人当り	567	285	4.8
消防ポンプ自動車1台当り	10,310	5,189	88
救急車1台当り	17,184	8,648	146
署所1ヶ所当り	17,184	8,648	146

※備考

吏員数	91人
署所数	3署所
消防ポンプ自動車数	5台 (化学車含む)
救急車数	3台

宇佐市消防組織図



消防本部事務分掌

総務課

庶務係

- (ア) 公印の管守に関する事。
- (イ) 条例、規則及び規程等の制定、改廃に関する事。
- (ウ) 消防の総合的企画及び調整に関する事。
- (エ) 文書の收受及び発送並びに保存及び廃棄に関する事。
- (オ) 職員の定数及び配置に関する事。
- (カ) 職員の任免、進退、賞罰、服務及び身分に関する事。
- (キ) 職員の勤務時間その他勤務条件に関する事。
- (ク) 表彰に関する事。
- (ケ) 財産の使用管理に関する事。
- (コ) 職員の貸与品に関する事。
- (サ) 庁舎の営繕管理に関する事。
- (シ) 職員の研修及び教養に関する事。
- (ス) 公務災害補償に関する事。
- (セ) 職員の安全衛生管理及び福利厚生に関する事。
- (ソ) 消防統計に関する事。
- (タ) 式典、儀礼及び会議に関する事。
- (チ) 陳情、請願及び投書の処理に関する事。
- (ツ) 出勤簿に関する事。
- (テ) 消防職員委員会に関する事。
- (ト) 関係諸機関及び市長部局との連絡調整に関する事。
- (ナ) 予算の編成及び執行に関する事。
- (ニ) 収入及び支出命令に関する事。
- (ヌ) 物品の調達、出納及び保管に関する事。
- (ネ) 給料、報酬及び諸手当に関する事。
- (ノ) 職員共済事務に関する事。
- (ハ) 消防債に関する事。
- (ヒ) 国県補助金に関する事。
- (フ) 備品の使用管理に関する事。
- (ヘ) 不用品の処分に関する事。
- (ホ) 他の係の所掌に属さない事務の処理に関する事。

消防団係

- (ア) 消防団員の任免、服務表彰その他身分に関する事。
- (イ) 消防団員の報酬等の支給に関する事。
- (ウ) 消防団員の被服等の貸与に関する事。
- (エ) 消防団員等の公務災害に関する事。
- (オ) 消防団員の教養訓練及び安全管理に関する事。
- (カ) 消防団の施設、機器の整備及び維持管理に関する事。
- (キ) 消防水利に関する事。
- (ク) 水防に関する事。
- (ケ) その他消防団に関する事。

予防課

予防係

- (ア) 危険物施設の予防査察に関すること。
- (イ) 危険物の規制に関すること。
- (ウ) 危険物の許可、認可及び届出に関すること。
- (エ) 少量危険物及び指定可燃物の規制に関すること。
- (オ) 火薬類の譲渡、譲受及び消費の許可に関すること。
- (カ) 災害その他調査(危険物)に関すること。
- (キ) ガス用品の販売事業者に対する報告の徴収、立入検査及びガス用品の提出命令に関すること。
- (ク) 液化石油ガス販売事業の許可等の意見書に関すること。
- (ケ) 液化石油ガス器具等の販売事業者に対する報告の徴収、立入検査及び液化石油ガス器具等の提出命令に関すること。
- (コ) 液化石油ガス設備工事の届出に関すること。
- (サ) 消防広報及び火災予防運動に関すること。
- (シ) 防火クラブに関すること。
- (ス) 防災協会に関すること(他の所掌に係るものを除く)。
- (セ) その他予防係の分掌を適当とする事項。

設備指導係

- (ア) 予防査察の計画及び実施に関すること。
- (イ) 防火対象物の規制に関すること。
- (ウ) 消防用設備及び消防設備士に関すること。
- (エ) 防火管理者の育成指導に関すること。
- (オ) 建築同意に関すること。
- (カ) 消防思想の普及宣伝に関すること。
- (キ) 住宅防火に関すること。
- (ク) 防災協会に関すること(他の所掌に係るものを除く)。
- (ケ) その他火災予防に関すること。

警防課

警防係

- (ア) 火災その他災害の警戒防御に関すること。
- (イ) 警防計画に関すること。
- (ウ) 消防水利に関すること。
- (エ) 消防訓練及び演習に関すること。
- (オ) 各種統計に関すること。
- (カ) 消防相互応援に関すること。
- (キ) 開発行為による水利の協議事項に関すること。
- (ク) 消防車両、機械器具の企画整備及び装備に関すること。
- (ケ) 職員の安全対策に関すること。
- (コ) 火災その他の災害の報告及び統計に関すること。
- (サ) 火災の原因及び損害調査に関すること。
- (シ) リ災証明に関すること。
- (ス) 救助事務に関すること。
- (セ) その他警防に関すること。

救急情報係

- (ア) 通信施設の整備及び管理に関すること。
- (イ) 消防通信に関すること。
- (ウ) 災害現場の情報収集及び伝達に関すること。
- (エ) 火災警報に関すること。
- (オ) 救急及び医療情報に関すること
- (カ) 通信指令設備の情報管理に関すること。
- (キ) おおいた消防指令センターとの連絡調整に関すること。
- (ク) 救急事務に関すること。
- (ケ) 救急証明に関すること。

消防署事務分掌

宇佐消防署

消防係（長洲出張所の管轄区域内のものを除く。）

- (ア) 署員の教養訓練及び服務に関すること。
- (イ) 文書の収発並びに整理及び保存に関すること。
- (ウ) 統計に関すること。
- (エ) 庶務に関すること。
- (オ) 庁舎の維持管理及び備品の保管に関すること。
- (カ) 署員の福利及び厚生に関すること。
- (キ) 消防団に関すること。
- (ク) 危険物施設の予防査察に関すること。
- (ケ) 少量危険物及び指定可燃物の規制に関すること。
- (コ) 災害その他の調査（危険物）に関すること。
- (サ) 消防広報及び火災予防運動に関すること。
- (シ) 圧縮アセチレンガス等の届出に関すること。
- (ス) 対象物の予防査察の計画及び実施に関すること。
- (セ) 火災予防の各種届出に関すること。
- (ソ) 消防思想の普及宣伝に関すること。
- (タ) 住宅防火に関すること。
- (チ) その他火災予防に関すること。
- (ツ) 水火災の警戒防御に関すること。
- (テ) 火災その他の災害の報告及び統計に関すること。
- (ト) 火災の原因及び損害調査に関すること。
- (ナ) 消防通信業務に関すること。
- (ニ) 災害情報の受付及び出動運用に関すること。
- (ヌ) 災害情報の収集及び消防活動の情報支援に関すること。
- (ネ) 気象情報の収集及び伝達に関すること。
- (ノ) 署員の非常招集の伝達に関すること。
- (ハ) 庁内電話交換に関すること。
- (ヒ) その他消防に関すること。

救助係

- (ア) 救助業務に関すること。
- (イ) 救助統計に関すること。
- (ウ) 消防地水利に関すること。
- (エ) 消防訓練及び演習に関すること。
- (オ) 消防車両及び機械器具の維持管理に関すること。
- (カ) 消防機械器具に関する教養訓練に関すること。
- (キ) 消防車両の燃料管理に関すること。
- (ク) その他救助に関すること。

救急係（長洲出張所の管轄区域内のものを除く。）

- (ア) 救急業務に関すること。
- (イ) 救急の報告及び統計に関すること。
- (ウ) その他救急に関すること。

長洲出張所

消防係及び救急係の事務のうち、管轄区域内のもの。

南部分署

消防係

- (ア) 署員の教養訓練及び服務に関すること。
- (イ) 公印に関すること。
- (ウ) 文書の収発並びに整理及び保存に関すること。
- (エ) 統計に関すること。
- (オ) 庶務に関すること。
- (カ) 庁舎の維持管理及び備品の保管に関すること。
- (キ) 署員の福利及び厚生に関すること。
- (ク) 少量危険物及び指定可燃物の規制に関すること。
- (ケ) 災害その他の調査（危険物）に関すること。
- (コ) 消防広報及び火災予防運動に関すること。
- (サ) 圧縮アセチレンガス等の届出に関すること。
- (シ) 対象物の予防査察の計画及び実施に関すること。
- (ス) 消防思想の普及宣伝に関すること。
- (セ) 住宅防火に関すること。
- (ソ) 水火災の警戒防御に関すること。
- (タ) 救助業務に関すること。
- (チ) 火災その他の災害の報告及び統計に関すること。
- (ツ) 消防地水利に関すること。
- (テ) 消防訓練及び演習に関すること。
- (ト) 火災予防の各種届出に関すること。
- (ナ) 消防団に関すること。
- (ニ) 消防車両及び機械器具の維持管理に関すること。
- (ヌ) 消防機械器具に関する教養訓練に関すること。
- (ネ) 消防車両の燃料管理に関すること。
- (ノ) 気象情報の収集及び伝達に関すること。
- (ハ) 消防通信業務に関すること。
- (ヒ) 火災の原因及び損害調査に関すること。
- (フ) その他消防に関すること。

救急係

- (ア) 救急業務に関すること。
- (イ) 救急の報告及び統計に関すること。
- (ウ) その他救急に関すること。

歴代 市長・消防長・消防団長

(市長)

	氏 名	在職期間	備考
初 代	時 枝 正 昭	自 平成17年4月24日 至 平成21年4月23日	
2 代	是 永 修 治	自 平成21年4月24日 至 令和 7年4月23日	
3 代	後 藤 竜 也	自 令和 7年4月24日 ～ 現 在	

(消防長)

	氏 名	在職期間	備考
初 代	今 仁 恵 道	自 平成17年3月31日 至 平成19年3月31日	
2 代	飯 田 幸 廣	自 平成19年4月 1日 至 平成20年3月31日	
3 代	加 藤 寛 明	自 平成20年4月 1日 至 平成21年3月31日	
4 代	眞 砂 文 雄	自 平成21年4月 1日 至 平成22年3月31日	
5 代	秋 吉 卓	自 平成22年4月 1日 至 平成23年3月31日	
6 代	呉 藤 孝 幸	自 平成23年4月 1日 至 平成26年3月31日	
7 代	原 田 修	自 平成26年4月 1日 至 平成27年3月31日	
8 代	奥 秀 則	自 平成27年4月 1日 至 平成29年3月31日	
9 代	和 氣 久 義	自 平成29年4月 1日 至 平成31年3月31日	
1 0 代	麻 生 英 彦	自 平成31年4月 1日 至 令和 2年3月31日	
1 1 代	新 貝 浩 二	自 令和 2年4月 1日 至 令和 3年3月31日	
1 2 代	須 摩 政 昭	自 令和 3年4月 1日 至 令和 5年3月31日	
1 3 代	小 原 九 州 男	自 令和 5年4月 1日 至 令和 6年3月31日	
1 4 代	飯 田 修 一	自 令和 6年4月 1日 ～ 現 在	

(消防団長)

	氏 名	在職期間	備 考
初 代	松 成 榮 勝	自 平成17年3月31日 至 平成21年3月31日	
2 代	末 宗 敏 雄	自 平成21年4月 1日 至 平成25年3月31日	
3 代	永 田 日 出 海	自 平成25年4月 1日 至 平成29年3月31日	
4 代	時 枝 憲 幸	自 平成29年4月 1日 至 令和 3年3月31日	
5 代	石 丸 和 久	自 令和 3年4月 1日 至 令和 7年3月31日	
6 代	田 中 秀 樹	自 令和 7年4月 1日 ～ 現 在	

総務



令和6年度初任教育第77期訓練披露

行人
教
予

育 訓

事
事
練
算

令和7年度消防費当初予算額は956,984千円で、その内訳は常備消防費804,795千円、非常備消防費82,657千円、消防施設費2,645千円、水防費170千円、災害対策費66,717千円となっている。

消防職員配置状況

(令和7.4.1現在)

	区 分	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	計
消 防 本 部	消 防 長	1							1
	次 長		1						1
	総 務 課		次長兼務	2	2		5 (課付含)		9
	予 防 課		1	1	1				3
	警 防 課		署長兼務	2	2				4
	計	1	2	5	5		5		18
消 防 署	署 長		1						1
	宇 佐 消 防 署			12	11	8	8		39
	宇 佐 消 防 署 長 洲 出 張 所			3	4	4	4		15
	南 部 分 署		1	5	8	1	3		18
	計		2	20	23	13	15		73
合 計		1	4	25	28	13	20		91

消防吏員の年齢・勤務年数

(令和7.4.1現在)

消 防 吏 員 (91 人)	年 齢 別									
	18 才 ～ 20 才	21 才 ～ 25 才	26 才 ～ 30 才	31 才 ～ 35 才	36 才 ～ 40 才	41 才 ～ 45 才	46 才 ～ 50 才	51 才 ～ 55 才	56 才 以 上	年 齢 平 均
	3	10	10	19	9	14	9	14	3	38.2
	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30 年 以 上			
	13	9	17	15	11	5	21			

消防吏員の教養研修の実施状況

(令和6年度)

教育訓練の種類			実施期間	入校人員
大 分 県 消 防 学 校	初 任 教 育		R6. 4. 4～R6. 9. 20	3
	専 科 教 育	予 防 査 察 科	R7. 1. 7～R7. 1. 17	1
		救 急 科	R7. 1. 22～R7. 3. 19	3
		救 助 科	R6. 10. 1～R6. 10. 30	2
	特 別 教 育	特 殊 技 能 講 習	R6. 12. 10～R6. 12. 19	2
		消 防 操 法 指 導 者 研 修	R6. 4. 16～R6. 4. 18	3
		救 急 救 命 士 修 再 教 育 研 修	R6. 9. 26～R6. 9. 27 R6. 12. 24～R6. 12. 25	3
		応急手当指導員講習Ⅰ	R7. 3. 19～R7. 3. 21	3
入 校 者 総 数			20	

消防予算の概要

消防予算の過去3年間の推移

(単位：千円)

年 度 項 目		令和5年度	令和6年度	令和7年度
消 防 費	1. 常 備 消 防 費	788,893	1,120,643	804,795
	2. 非 常 備 消 防 費	84,271	84,092	82,657
	3. 消 防 施 設 費	22,975	12,339	2,645
	4. 水 防 費	171	171	170
	5. 災 害 対 策 費	48,208	48,900	66,717
合 計		944,518	1,266,145	956,984

人口・世帯当りの消防費

(単位：円)

年 度 項 目		令和5年度	令和6年度	令和7年度
人 口 1 人 当 り の 消 防 費		17,813	24,227	18,563
1 世 帯 当 り の 消 防 費		36,367	48,897	36,885
職 員 1 人 当 り の 常 備 消 防 費		8,669,154	12,451,589	8,843,901
団 員 1 人 当 り の 非 常 備 消 防 費		86,255	87,232	87,099

消防予算と一般予算の比較

(単位：千円)

年 度 項 目		令和5年度	令和6年度	令和7年度
一 般 会 計		32,923,000	35,383,000	32,054,000
消 防 費		944,518	1,266,145	956,984
消 防 費 比 率		2.9%	3.6%	3.0%

※予算額は各年度の当初予算額を掲載しています。

予 防



ことぶき幼稚園幼年消防クラブ防火演奏

防	火	対	象	物
建	築	同	意	
広			報	
危	険		物	

管内の防火対象物の総数は、2,572件ある。建築同意の件数は、前年度82件に対して今年度は43件で39件の減となった。

管内危険物施設の総数は145施設で、そのうち貯蔵所は75施設、取扱所は70施設を有している。

当消防本部では、人材育成の一環として署員を対象とした研修会などを実施するとともに、研修会で得た知識を活用するため防火対象物や危険物施設への査察を積極的に実施している。また、防火・防災教育を推進するため、宇佐市防災協会と連携して事業を行うことや、幼年期からの防火に関する意識付けを目的として、市内の保育園等に防火DVDを用いた防火講和等を行っている。また、管内住民への防火思想の普及を図るため、消防広報誌、防災行政無線及びインターネット等を活用し、広報活動を積極的に実施している。

防火対象物現況表

延べ面積150㎡以上・棟単位

(令和7.4.1現在)

防 火 対 象 物			法 17 条 該 当 数
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 ・ 観 覧 場	11
	ロ	公 会 堂 又 は 集 会 場	76
2	イ	キ ャ バ レ ー ・ カ フ ェ 等	
	ロ	遊 技 場 また は ダ ン ス ホ ー ル	9
	ハ	性 風 俗 関 連 特 殊 営 業 を 営 む 店 舗 等	
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等	1
3	イ	待 合 い ・ 料 理 店	15
	ロ	飲 食 店	65
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	156
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	29
	ロ	寄 宿 舎 ・ 下 宿 ・ 共 同 住 宅	269
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 等	62
	ロ	老 人 短 期 入 所 施 設 等	65
	ハ	老 人 デ ィ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	112
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	13
7		小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学 ・ 各 種 学 校	116
8		図 書 館 ・ 美 術 館	8
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場 等	
	ロ	上 記 以 外 の 公 衆 浴 場	12
10		車 両 の 停 車 場 ・ 船 舶 の 発 着 場	4
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	52
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	383
	ロ	映 画 館 ・ テ レ ビ ス タ ジ オ	
13	イ	自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	3
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫	
14		倉 庫	340
15		前 各 号 に 該 当 し な い 事 業 所	304
16	イ	特 定 を 含 む 複 合 用 途 防 火 対 象 物	279
	ロ	上 記 以 外 の 複 合 用 途 防 火 対 象 物	183
17		文 化 財	5
合 計			2,572

中高層建築物現況表

(令和7.4.1現在)

階 別 対 象 物			4	5	6	7	8	9	10	11 以上	計
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 ・ 観 覧 場									
	ロ	公 会 堂 又 は 集 会 場									
2	イ	キ ャ バ レ ー ・ カ フ ェ 等									
	ロ	遊 技 場 また は ダ ンス ホール	1								1
	ハ	性 風 俗 関 連 特 殊 営 業 を 営 む 店 舗 等									
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等									
3	イ	待 合 い ・ 料 理 店									
	ロ	飲 食 店	1								1
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	1								1
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	3	1	1		1				6
	ロ	寄 宿 舎 ・ 下 宿 ・ 共 同 住 宅	21	7		2		1	1	3	35
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 等	3								3
	ロ	老 人 短 期 入 所 施 設 等	3	1							4
	ハ	老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	1								1
	ニ	養 護 学 校 ・ 幼 稚 園									
7		小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学 ・ 各 種 学 校	4								4
8		図 書 館 ・ 美 術 館									
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場 等									
	ロ	上 記 以 外 の 公 衆 浴 場									
10		車 両 の 停 車 場 ・ 船 舶 の 発 着 場									
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会									
12		工 場 ・ 作 業 場	4	4		1					9
13		自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場									
14		倉 庫	2								2
15		前 各 号 に 該 当 し な い 事 業 所	2	2							4
16	イ	特 定 を 含 む 複 合 用 途 防 火 対 象 物	3			1					4
	ロ	上 記 以 外 の 複 合 用 途 防 火 対 象 物			1						1
17		文 化 財									
一 般 住 宅											
合 計			49	15	2	4	1	1	1	3	76

建築同意事務処理状況

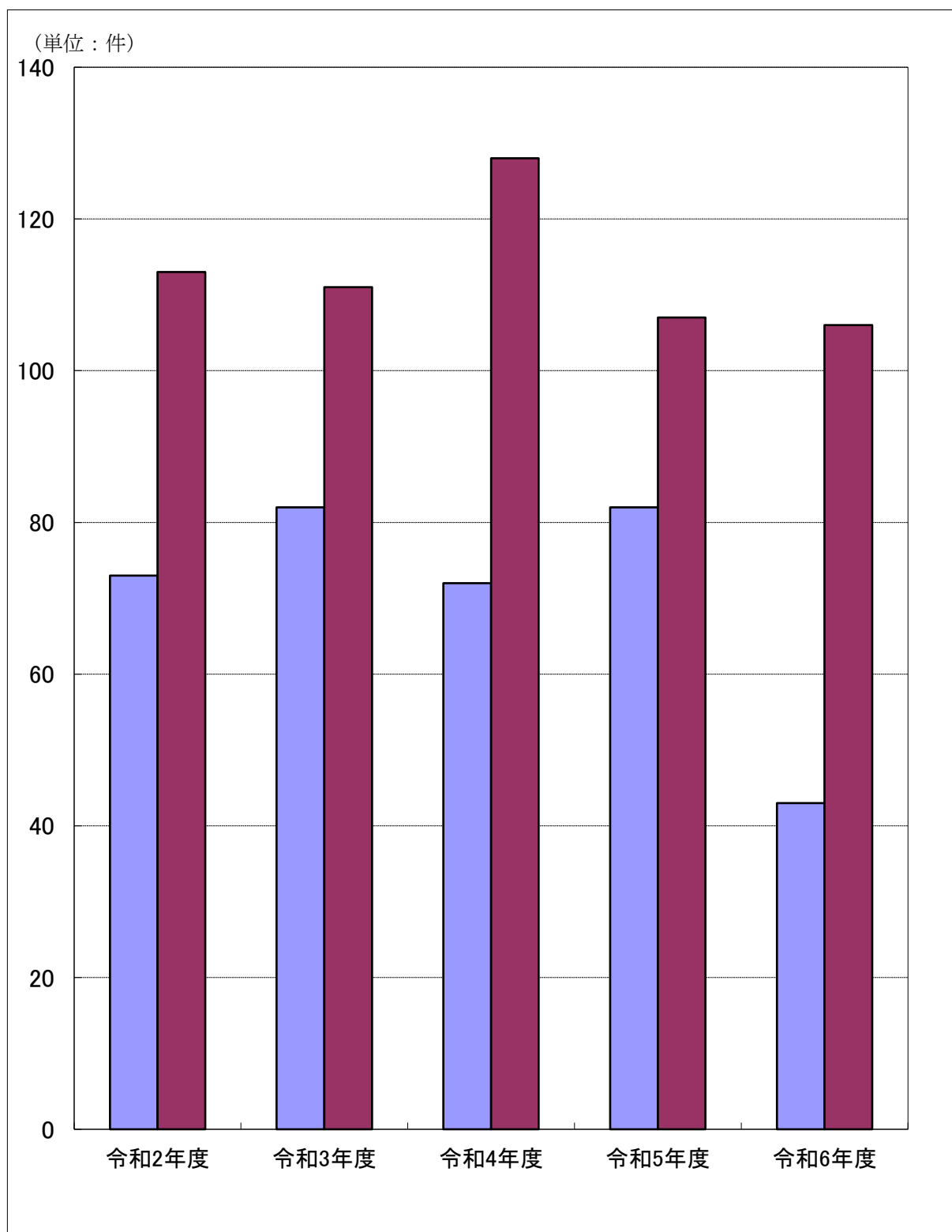
(令和6年度)

対 象 物			階 別	新築	増築	改築	用途 変更	模様替	その他	計
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 ・ 観 覧 場								
	ロ	公 会 堂 又 は 集 会 場								
2	イ	キ ャ バ レ ー ・ カ フ ェ 等								
	ロ	遊 技 場 また は ダ ン ス ホ ー ル								
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等								
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等								
3	イ	待 合 い ・ 料 理 店								
	ロ	飲 食 店								
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト		1						1
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル		1	2					3
	ロ	寄 宿 舎 ・ 下 宿 ・ 共 同 住 宅		8						8
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 等		1						1
	ロ	老 人 短 期 入 所 施 設 等			1					1
	ハ	老人デイサービスセンター等		3	1		1			5
	ニ	養 護 学 校 ・ 幼 稚 園								
7		小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学 ・ 各 種 学 校								
8		図 書 館 ・ 美 術 館								
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場 等								
	ロ	上 記 以 外 の 公 衆 浴 場								
10		車両の停車場・船舶の発着場								
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会								
12		工 場 ・ 作 業 場		2						2
13		自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場		1						1
14		倉 庫		3	8	1				12
15		前各号に該当しない事業所		6	1					7
16	イ	特定を含む複合用途防火対象物								
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物								
17		文 化 財								
住 宅 ・ そ の 他				2						2
合 計				28	13	1	1			43

過去5年間の建築同意件数

は同意を示す

は通知を示す



年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
同意	73	82	72	82	43
通知	113	111	128	107	106

防火管理者選任届状況

(令和6年度)

対 象 物			項 目	選任義務の あるもの	選任届状況	届出率%
1	イ	劇場・映画館・観覧場		8	8	100
	ロ	公会堂又は集会場		29	29	100
2	イ	キャバレー・カフェ等				
	ロ	遊技場またはダンスホール		9	9	100
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等				
	ニ	カラオケボックス等		1	1	100
3	イ	待合い・料理店		8	8	100
	ロ	飲食店		33	33	100
4		百貨店・マーケット		62	62	100
5	イ	旅館・ホテル		11	11	100
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅		11	11	100
6	イ	病院・診療所等		38	38	100
	ロ	老人短期入所施設等		57	57	100
	ハ	老人デイサービスセンター等		77	77	100
	ニ	養護学校・幼稚園		11	11	100
7		小・中・高・大学・各種学校		103	103	100
8		図書館・美術館		4	4	100
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等				
	ロ	上記以外の公衆浴場		1	1	100
10		車両の停車場・船舶の発着場				
11		神社・寺院・教会		3	3	100
12	イ	工場・作業場		66	66	100
	ロ	映画・テレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫・駐車場				
	ロ	飛行機等の格納庫				
14		倉庫		9	9	100
15		前各号に該当しない事業所		32	32	100
16	イ	特定を含む複合用途防火対象物		19	19	100
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物		2	2	100
17		文化財		4	4	100
合 計				598	598	100

各種届出事務処理状況

(令和6年度)

区 分		件 数
消 防 法 関 係	防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	31
	防 火 管 理 者 選 (解) 任 届	80
	消 防 計 画	121
	消防用設備等点検結果報告書	604
	圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 届	8
火 災 予 防 条 例 関 係	炉	
	厨 房 設 備	
	ボ イ ラ ー 設 備	8
	ネ オ ン 管 灯 設 備	
	乾 燥 設 備	3
	サ ウ ナ 設 備	1
	ヒ ー ト ポ ン プ 式 冷 暖 房 機	
	火 花 を 生 じ る 設 備	
	放 電 加 工 機	
	変 電 設 備	8
	発 電 設 備	2
	蓄 電 池 設 備	5
	水 素 ガ ス を 充 填 す る 気 球	
	火 災 と 紛 ら わ し い 届	253
	煙 火 打 ち 上 げ 仕 掛 け の 届	23
	催 し 物 の 開 催	
	道 路 工 事 の 届	338
	少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 届	10
	指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 届	4
	露 店 の 開 設 届	36
合 計		1, 535

広報等実施状況

(令和6年度)

区 分	回数	備 考
地 域 内 広 報	288	広報車、防災無線により広報
広 報 紙 ・ ち ら し の 配 布	2	まとい、消防うさの発行
合 計	290	

区 分	クラブ数	人 員	備 考
幼 年 消 防 ク ラ ブ	5	223	火災予防期間中の防火パレード等
少 年 消 防 ク ラ ブ	1	5	火災予防期間中の広報活動等
合 計	6	228	

防火訓練・講話・見学実施状況

(令和6年度)

区 分	回 数	人 員	備 考
防 火 訓 練 ・ 映 画 ・ 講 話	各 種 学 校	22	3,338
	病 院 ・ 診 療 所	48	2,257
	保 育 園 ・ 幼 稚 園	87	3,374
	老 人 福 祉 施 設	97	3,302
	障 害 者 援 護 施 設	59	3,278
	その他（自主防災組織）	144	4,884
合 計	457	20,433	

区 分	回数	人員	備 考
消 防 署 見 学	24	713	
合 計	24	713	

講習会等実施状況

(令和6年度)

区 分	回数	人員	備 考
予 防 講 習	防火管理新規講習会等	1	56 (一財)大分県消防設備安全協会主催
	危険物取扱者試験準備講習会	2	11 (一社)大分県危険物安全協会主催
	危険物取扱者保安講習会	1	72 (一社)大分県危険物安全協会主催
予 防 関 係 講 習 合 計	4	139	
救 急 講 習	上 級 救 命 講 習	1	1 各企業、団体等を対象とした8時間の救命講習(AED取扱い含む)
	普 通 救 命 講 習	20	187 各企業、団体等を対象とした3時間の救命講習(AED取扱い含む)
	救 命 入 門 コ ー ス	9	187 中学校ほか各団体等を対象とした1時間半の救命講習(AED取扱い含む)
	そ の 他 救 急 講 習	44	926 入門コース未満の心肺蘇生法等の救急講習(AED取扱い含む)
救 急 関 係 講 習 合 計	74	1,301	
合 計	78	1,440	

危険物施設概要

(過去5年間)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総 数		154	145	144	144	145
製 造 所						
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	11	11	11	12	12
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	25	23	23	21	21
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	1	1	1	1	1
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	21	19	19	20	20
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	16	17	16	16	17
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所					
	屋 外 貯 蔵 所	5	4	4	4	4
	小 計	79	75	74	74	75
取 扱 所	給 油 取 扱 所	48	45	45	46	46
	販 売 取 扱 所					
	一 般 取 扱 所	27	25	25	24	24
	小 計	75	70	70	70	70

危険物施設事務処理状況

(過去5年間)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総 数		27	26	27	34	33
危険物製造所等	設 置 許 可 申 請	1	2	1	4	1
	設 置 完 成 検 査 申 請	1	1	1	3	1
	変 更 許 可 申 請	3	2	5	4	6
	変 更 完 成 検 査 申 請	3	2	5	4	6
	仮 使 用 承 認 申 請	1	2	2	4	4
	タ ン ク 検 査 申 請					0
	廃 止 届	4	10	1	5	0
	譲 渡 引 渡 届	2	2	2		0
	品 名、数 量、倍 数 変 更	1				0
危険物保安監督者選解任届		11	5	10	10	15
仮貯蔵仮取扱承認申請						

危険物施設数

(令和7.4.1現在)

区 分	合 計	貯 蔵 所								取 扱 所			
		小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所
施 設 数	145	75	12	21	1	20		17	4	70	46		24

警 防



令和6年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練

消 防 機 械 器 具
通 信 施 設
水 利
気 象 統 計
救急・救助・火災統計

令和6年中の救急出動件数は3,218件で搬送人員は3,003人、1日あたり平均出動件数は8.8件、1日あたり平均搬送人員は8.2人であり、住民約17.2人に1人が救急車により搬送されたことになる。

令和6年中の救助出動件数は46件、活動件数25件、救助人員26人である。

令和6年中の火災件数は41件で、前年の46件に比べ5件の減である。損害額は93,444千円で前年に比べ41,368千円の減となっている。火災の種別を見ると、建物火災16件、林野火災2件、車両火災3件、その他の火災20件となっている。

消防用資器材等現有状況

(令和7.4.1現在)

種 別		総 数	本部(署)	南 部	長 洲
発砲機具	エアフォームノズル	8	6	1	1
	泡ノズル	3	3		
放水器具	フオグテック	1	1		
	簡易散水装置 (ジェットシューター)	58	27	26	5
照明器具	発動発電機	11	7	3	1
	投光器 (ライト)	15	11	3	1
破壊機具	エンジンカッター	2	1	1	
	空気鋸	2	2		
	エンジンポンプ (油圧)	1	1		
	フートポンプ (油圧)	1	1		
	スプレッダー	1	1		
	大型油圧切断機 (レスキューカッター)	1	1		
	テレスコピック	1	1		
	ドアーラム	1	1		
	ブランジャーラム	1	1		
	高圧ホースリール20m	1	1		
	チェーンソー	5	3	2	
	チップソーカッター	4	3	1	
	レシプロソー	2	2		
	酸素溶断機	1	1		
	鉄線カッター	9	5	3	1
	万能斧	7	4	1	2
	ハンマードリル	4	4		
	携帯用コンクリート破壊器具	1	1		
保安器具	救命胴衣	38	23	10	5
	コンプレッサー	2	1	1	
	空気呼吸器	29	20	5	4
	防塵マスク・メガネ	5	5		
	潜水器具	6	6		
	携帯拡声器	9	5	2	2
	耐電衣	2	2		
	耐電長靴	6	4	1	1
	耐電手袋	14	12	1	1
救助救急器具	可搬ウインチ (チルホール)	2	1	1	
	緩降機	1	1		
	A E D	4	2	1	1
	救命ボート	5	4	1	
	救命発射銃	1	1		
	空気式救助マット	1	1		
	エアータント	2	2		
測定器具	可燃性ガス測定器	4	2	2	
	携帯線量計	24	24		

消防車両性能表

消防本部・宇佐消防署

	車 位													消 防 指 揮 車
		初年度登録日	救 助 工 作 車	化 学 車	自 消 防 動 車	救 急 自 動 車	予 備 自 消 防 動 車	救 急 自 動 車	指 令 車	人 員 搬 送 車	予 防 査 察 車	搬 送 機 車 材	消 防 連 絡 車	
車 名		H18.2.24	H25.3.14	R3.3.11	R4.3.7	R4.9.20	H18.3.10	H26.12.16	H14.9.13	H27.7.10	H28.7.29	H30.3.27	H17.5.27	
登 録 番 号		800 は 448	830 つ 69	830 ね101	830 た102	830 す 2022	800 さ 6861	830 せ 301	800 さ 3939	200 さ 1454	501 と 3650	880 あ 1376	300 と 1212	
総 排 気 量	cc	10,520	6,400	5,120	4,000	2,690	6,400	2,690	2,960	2,480	1,980	650	1,490	
型 別		35型	II型	II型	CD- I	高規格	CD- II	高規格	ステーションワゴン	キャブオーバー	ステーションワゴン	軽トラック	ステーションワゴン	
駆 動		2WD	4WD	4WD	4WD	4WD	4WD	4WD	2WD	2WD	2WD	4WD	2WD	
全 長	m	11.5	7.63	7.32	5.72	5.66	7	5.65	4.78	5.23	4.69	3.39	4.4	
全 幅	m	2.49	2.3	2.31	1.92	1.89	2.3	1.89	1.83	1.88	1.69	1.47	1.74	
全 高	m	3.77	3.16	3.11	2.9	2.49	2.69	2.49	1.86	2.28	1.82	1.95	1.46	
総 重 量	kg	21,970	11,670	11,550	6,775	3,195	7,990	3,265	2,095	2,860	2,000	1,360	1,515	
機 装 装 備		モリタ	日本機械	モリタ	モリタ		日本機械							
放 口 数	口	5		5	4		4							
乗 車 定 員	人	6	6	6	5	7	6	7	7	14	8	2	5	
ボ ン プ 級 別	級	A-2		A-2	A-2		A-2							
配 備 場 所		宇佐消防署	宇佐消防署	宇佐消防署	宇佐消防署	宇佐消防署	宇佐消防署	宇佐消防署	消防本部	宇佐消防署	消防本部	宇佐消防署	消防本部	
				</										

消防車両性能表

南部分署

	単 位	自ポ消 動シ 車ブ防	救高 急 自規 動 車格	広 報 車	自消水 防 動ポ槽 シ 車ブ付
初年度登録日		H25. 3. 13	R7. 3. 6	H29. 12. 7	H26. 3. 3
車 名		日野	トヨタ	日産	日野
登録番号		830 て101	830 せ 2025	880 あ 1346	830 す 102
総排気量	cc	4,000	2,690	650	4,000
型 別		CD- I	高規格	軽バン	CD- I
駆 動		4WD	4WD	4WD	4WD
全 長	m	5.74	5.66	3.39	5.73
全 幅	m	1.89	1.89	1.47	1.9
全 高	m	2.71	2.51	1.95	2.92
総 重 量	kg	6,045	3,175	1,420	6,725
機装メーカ一		日本機械			日本機械
放 口 数	口	4			4
乗 車 定 員	人	5	7	4	5
ポ ン プ 級 別	級	A-2			A-2
配 備 場 所		南部分署	南部分署	南部分署	南部分署

長洲出張所

単 位	ポ消 シ 車防	救高 急 自規 動 車格
	H29. 3. 10	R2. 2. 19
	日野	トヨタ
	830 て 201	830 そ 103
cc	4,000	2,690
	CD- I	高規格
	4WD	4WD
m	5.74	5.65
m	1.92	1.89
m	3.05	2.49
kg	6,975	3,265
	モリタ	
口	4	
人	5	7
級	A-2	
	長洲出張所	長洲出張所

消防団本部

単 位	団 広 報 車	団 指 揮 車
	H26. 12. 15	R4. 2. 1
	日産	日産
	800 す 2082	800 す 5800
cc	1,790	1,990
	バン	SUV
	4WD	4WD
m	4.32	4.69
m	1.69	1.82
m	2.03	1.85
kg	2,560	1,825
口		
人	5	5
	消防本部	消防本部

消防車両等の配置状況

【消防車両】

(令和7.4.1現在)

	消防本部/宇佐消防署	長洲出張所	南部分署	総 数
消防ポンプ自動車	2	1	2	5
梯子付消防ポンプ自動車	1			1
化学車	1			1
高規格救急自動車	2	1	1	4
救助工作車	1			1
指令車	1			1
消防指揮車	1			1
資機材搬送車	1			1
広報車			1	1
予防査察車	1			1
消防連絡車	1			1
人員搬送車	1			1
消防団指揮車	1			1
消防団広報車	1			1
車両総数				21

【小型動力ポンプ・消防ホース】

	消防本部/宇佐消防署	長洲出張所	南部分署	総 数
小型動力ポンプ	3		1	4
消防ホース (65mm)	138	51	74	263
消防ホース (50mm)	61	50	49	160

通信統計

(1)通信施設状況

(令和7.4.1現在)

固定電話 (メタル)	固定電話 (I P)	テレホンサービス C H	F A X 回線	衛星電話	光回線	消防 バ 0 イ A ル 端 端 装 末 置	救急搬送 バ イ ル 端 末 シ ス テ ム	指揮支援 隊 用 端 シ ス テ ム	I P カメラ 型 画 送 信 装 置 送	災害情報 収集シ ス テ ム 端 末	車両運用 端 末 装 置	署所 端 末 装 置	携帯 電 話	I P 無線 機
7	5	12	4	1	2	1	3	1	1	1	14	3	9	5

(2)回線別災害等通報件数

(令和6年7月9日～令和6年12月31日)

	合 計	火 災	救 急	救 助	火災救急救助以 外の事案	いたずら	間違い通報	その他
N T T 固定	735	17	432	1	12	0	41	232
I P 電話	412	1	299	1	1	0	10	100
携帯 電話	1, 174	26	834	18	6	2	113	175
合計	2, 321	44	1, 565	20	19	2	164	507

(3)無線移動局一覧表

(令和7.4.1現在)

	呼出名称		送信出力 (W)	実装c h 数	常 置 場 所
卓 上 型	う さ た く じ ょ う	1	5	6	通 信 指 令 室
	う さ た く じ ょ う	2	5	6	長 洲 出 張 所
	う さ た く じ ょ う	3	5	6	南 部 分 署
可 搬 型	う さ か は ん	1	5	6	通 信 指 令 室
宇	う さ か が く	1	10	6	化 学 車
	う さ ぼ ん ぷ	1	10	6	ポ ン プ 車 1
	う さ ぼ ん ぷ	2	10	6	ポ ン プ 車 2
佐	う さ き ゆ う じ ょ	1	10	6	救 助 工 作 車
	う さ は し ご	1	10	6	は し ご 車
	う さ し れ い	1	10	6	指 令 車
陸	う さ は ん そ う	1	10	6	資 器 材 搬 送 車
	う さ し き	1	10	6	消 防 指 揮 車
	う さ だ ん し き	1	10	6	団 指 揮 車
上	う さ だ ん こ う ほう	1	10	6	団 広 報 車
	う さ き ゆ う き ゆ う	1	10	6	高 規 格 救 急 車
	う さ き ゆ う き ゆ う	2	10	6	高 規 格 救 急 車
移	う さ け い た い	100	2	6	宇 佐 消 防 署
	う さ け い た い	101	2	6	宇 佐 消 防 署
	う さ け い た い	102	2	6	宇 佐 消 防 署
動	う さ け い た い	103	2	6	宇 佐 消 防 署
	う さ け い た い	201	2	6	南 部 分 署
	う さ け い た い	202	2	6	南 部 分 署
局	う さ け い た い	301	2	6	長 洲 出 張 所
	う さ け い た い	302	2	6	長 洲 出 張 所
	う さ け い た い	401	2	6	宇 佐 消 防 署
	う さ け い た い	402	2	6	南 部 分 署
	う さ け い た い	403	2	6	消 防 本 部
	う さ け い た い	404	2	6	消 防 本 部
	う さ け い た い	405	2	6	消 防 本 部
	う さ け い た い	406	2	6	消 防 本 部 (予 備)
	う さ け い た い	407	2	6	消 防 本 部 (予 備)
南 部 分 署	う さ ぼ ん ぷ	4	10	6	水 槽 車
	う さ ぼ ん ぷ	5	10	6	ポ ン プ 車
	う さ こ う ほう	1	10	6	広 報 車
長 洲 出 張 所	う さ き ゆ う き ゆ う	4	10	6	高 規 格 救 急 車
	う さ ぼ ん ぷ	3	10	6	ポ ン プ 車
	う さ き ゆ う き ゆ う	3	10	6	高 規 格 救 急 車

消防水利等の調書

(1) 消火栓

(令和7.4.1現在)

地 区 名	四日市		駅 川		長 洲		宇 佐		安心院		院 内		計	
種 別	適合	適合外	適合	適合外	適合	適合外	適合	適合外	適合	適合外	適合	適合外	適合	適合外
公 設	108	181	56	62	67	133	40	75	26	108	52	31	349	590
私 設														
合 計	108	181	56	62	67	133	40	75	26	108	52	31	349	590

(2) 防火水槽

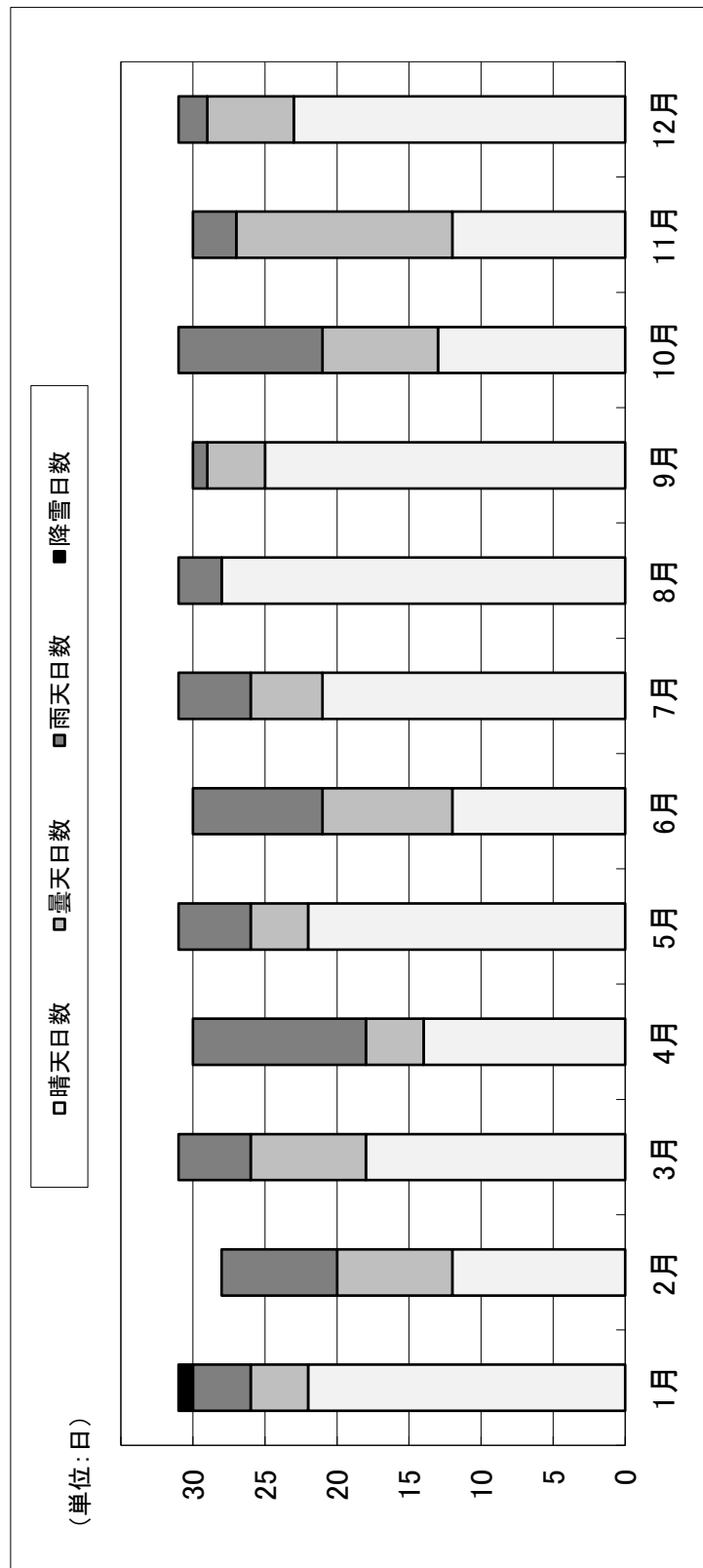
地 区 名	四日市		駅 川		長 洲		宇 佐		安心院		院 内		計	
種 別	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設
100m ³ 以上			1					2					1	2
60m ³ 以上100m ³ 未満	5		1	2			2	1	9		2		19	3
40m ³ 以上 60m ³ 未満	134	25	22	30	52	12	45	2	121	1	76		450	70
20m ³ 以上 40m ³ 未満	13	3	2	1	3	5	3	2					21	11
小 計	152	28	26	33	55	17	50	7	130	1	78		491	86
井 戸			2	1	8	1							10	2
合 計	152	28	28	34	63	18	50	7	130	1	78		501	88

(3) その他水利

種 別	四日市	駅 川	長 洲	宇 佐	安心院	院 内	計
河川・溝等	10	5	1	3	38	8	65
海・湖	1		1				2
プール	14	5	4	5	7	7	42
濠・池等	1		1	1	7	6	16
その他							0
合 計	26	10	7	9	52	21	125

気象統計

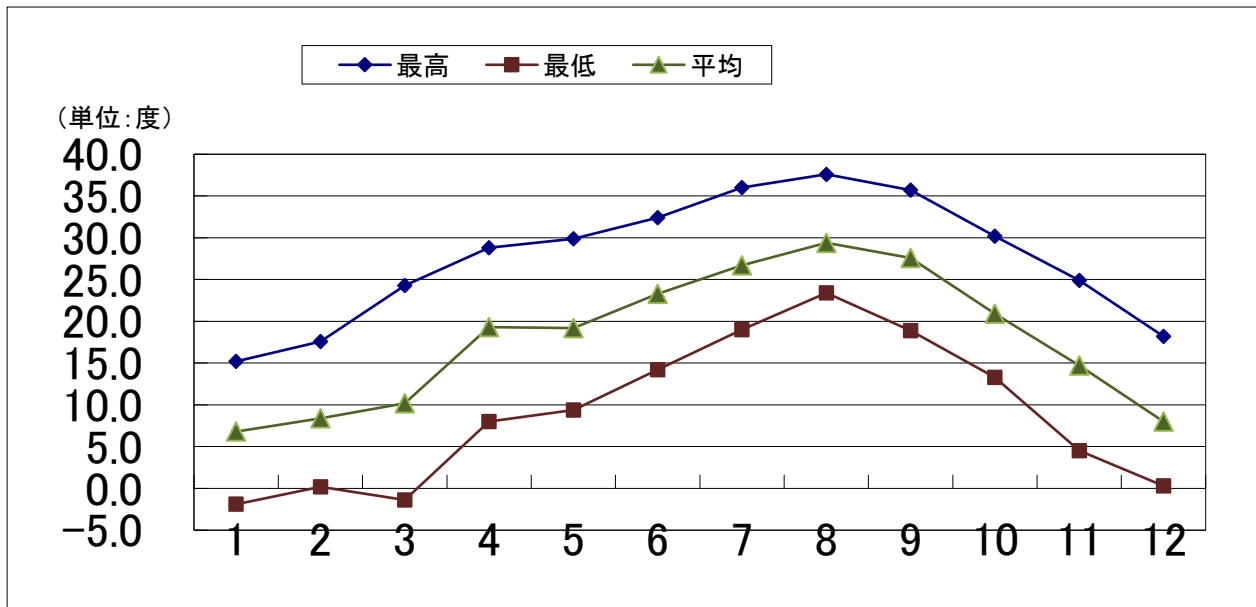
(1)月別天候統計



(宇佐署)

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	天候別合計
天候日数	22	12	18	14	22	12	21	28	25	13	12	23	222
晴天日数	4	8	8	4	4	9	5	5	4	8	15	6	75
曇天日数	4	8	5	12	5	9	5	3	1	10	3	2	67
雨天日数	1												1
降雪日数	31	28	31	30	31	30	31	31	30	31	30	31	365

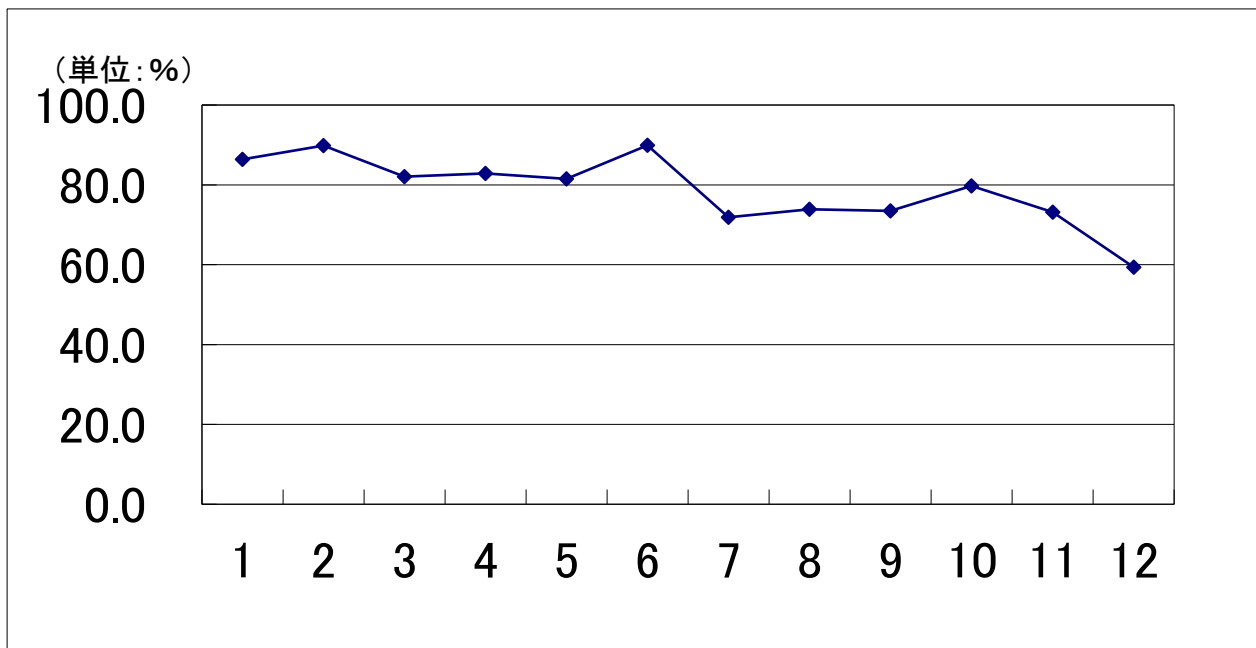
(2) 月別温度統計



(宇佐署)

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
最高	15.2	17.6	24.3	28.8	29.9	32.4	36.0	37.6	35.7	30.2	24.9	18.2
最低	-1.9	0.2	-1.4	8.0	9.4	14.2	19.0	23.4	18.9	13.3	4.5	0.3
平均	6.8	8.4	10.2	19.3	19.2	23.3	26.7	29.4	27.6	20.9	14.7	8.0

(3) 月別平均湿度統計



(宇佐署)

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
平均湿度	86.4	89.8	82.1	82.9	81.5	89.9	71.9	73.9	73.5	79.7	73.2	59.4

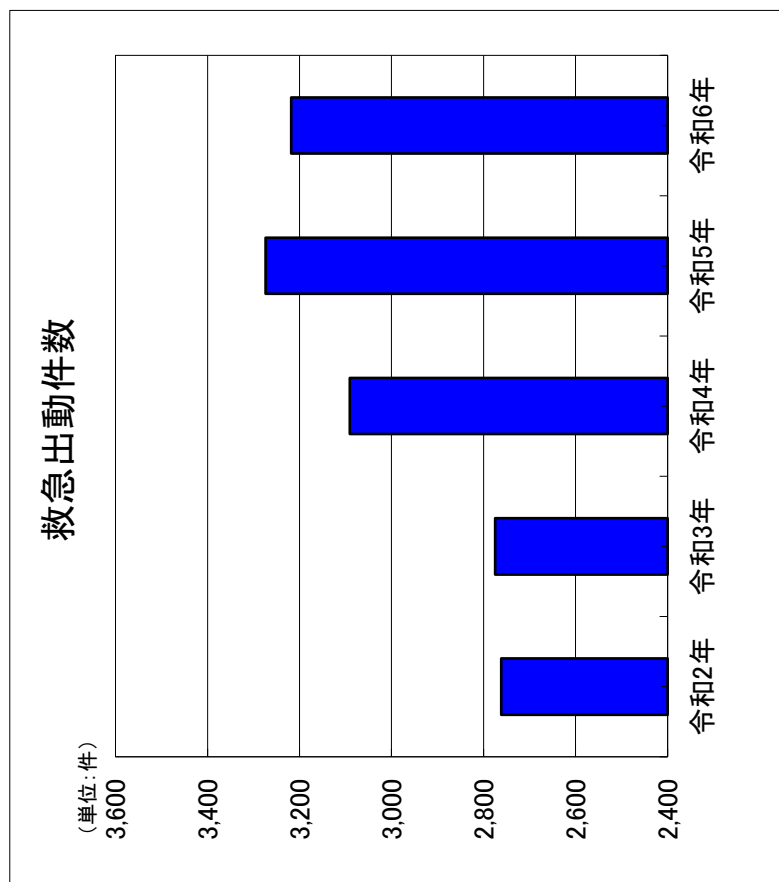
救急統計

(1) 救急年報

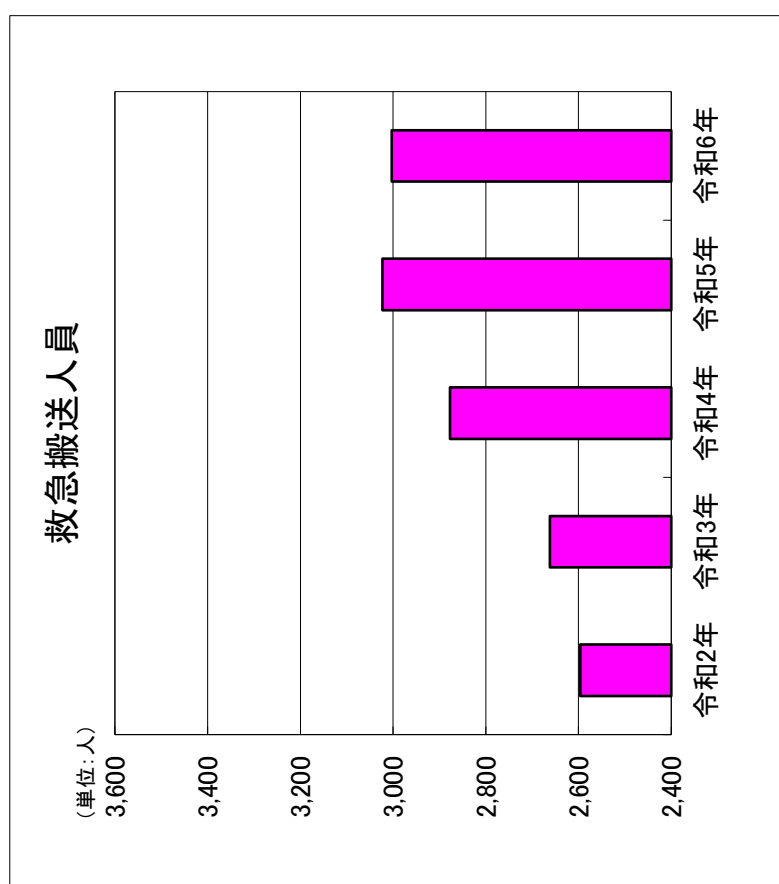
救 急 事 故 種 別															
区 分	計	火 災	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等 の 輸 送	そ の 他	
宇佐消防署	出場件数	1,587	0	0	86	14	10	260	3	5	958	248	2	0	1
	搬送人員	1,490	0	0	84	14	9	252	3	4	875	248	0	0	1
南 部 分 署	出場件数	663	0	0	38	4	6	117	3	2	453	40	0	0	0
	搬送人員	609	0	0	37	4	6	110	3	1	410	38	0	0	0
長洲出張所	出場件数	968	0	1	60	9	6	141	2	6	591	152	0	0	0
	搬送人員	904	0	2	59	9	6	131	2	5	539	151	0	0	0
計	出場件数	3,218	0	1	184	27	22	518	8	13	2,002	440	2	0	1
	搬送人員	3,003	0	2	180	27	21	493	8	10	1,824	437	0	0	1
令和 6 年															

(2) 過去5年間の救急出動件数及び搬送人員

年 別	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
件 数	2,762	2,775	3,091	3,274	3,218



年 別	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
人 員	2,596	2,662	2,877	3,023	3,003



(3) 救急月別出動件数

区 分 月 別	救 急 事 故 種 別														
	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 災	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損	急 病	そ の 他			
月	3,218	0	0	1	184	27	22	518	8	13	2,002	440	2	0	1
1	309	0	0	0	11	0	1	49	0	2	195	51	0	0	0
2	244	0	0	0	16	1	0	31	1	3	151	41	0	0	0
3	257	0	0	0	9	1	0	48	0	0	160	39	0	0	0
4	217	0	0	0	14	3	1	30	1	2	135	31	0	0	0
5	246	0	0	0	16	3	4	41	3	0	140	37	1	0	1
6	235	0	0	0	14	0	3	34	2	2	146	34	0	0	0
7	323	0	0	0	22	3	1	54	0	0	205	38	0	0	0
8	327	0	0	0	11	3	4	46	1	1	233	28	0	0	0
9	246	0	0	0	20	7	4	43	0	0	137	35	0	0	0
10	237	0	0	0	16	1	1	49	0	2	139	29	0	0	0
11	242	0	0	0	12	3	2	39	0	0	152	34	0	0	0
12	335	0	0	1	23	2	1	54	0	1	209	43	1	0	0

(4) 救急月別搬送人員

区 分	救 急 事 故 種 別															
	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 災	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損	急 病	そ の 他				
												転 院	医 送	資 送 そ の 他		
月 別	月	3, 003	0	0	2	180	27	21	493	8	10	1, 824	437	0	0	1
1		294	0	0	0	11	0	1	47	0	1	183	51	0	0	0
2		222	0	0	0	12	1	0	30	1	2	135	41	0	0	0
3		241	0	0	0	9	1	0	46	0	0	146	39	0	0	0
4		200	0	0	0	11	3	1	29	1	2	122	31	0	0	0
5		232	0	0	0	15	3	4	38	3	0	131	37	0	0	1
6		220	0	0	0	14	0	3	32	2	1	134	34	0	0	0
7		309	0	0	0	23	3	1	53	0	0	193	36	0	0	0
8		300	0	0	0	12	3	4	44	1	1	207	28	0	0	0
9		222	0	0	0	18	7	4	42	0	0	116	35	0	0	0
10		225	0	0	0	15	1	1	46	0	2	131	29	0	0	0
11		229	0	0	0	13	3	1	35	0	0	143	34	0	0	0
12		309	0	0	2	27	2	1	51	0	1	183	42	0	0	0

(5) 収容所要時間

収容時間 事故種別	救急出動から医療機関等に収容するまでに要した時間別搬送人員						
	10分未満	10～20分	20～30分	30～60分	60～120分	120分以上	計
急 病	1	18	272	1,282	240	11	1,824
交通事故	0	2	17	110	47	4	180
一般負傷	0	4	67	347	72	3	493
そ の 他	1	11	120	259	114	1	506
計	2	35	476	1,998	473	19	3,003

(6) 事故種別搬送人員の傷病程度

事故種別 傷病程度	事 故 種 別 搬 送 人 員											
	計	火 災	自 然 災 害	水 難	交通事故	労 災	運動競技	一般負傷	加 害	自 損	急 病	その他
死 亡	52	0	0	0	3	0	0	2	0	3	43	1
重 症	301	0	0	0	10	5	2	57	0	1	136	90
中 等 症	1,814	0	0	0	58	11	10	254	3	5	1,145	328
軽 症	836	0	0	2	109	11	9	180	5	1	500	19
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3,003	0	0	2	180	27	21	493	8	10	1,824	438

(7) 医療機関別搬送状況

医 療 機 関 関														合 計		そ の 他 の 場 所		3,003	
救急告示医療機関				救急告示以外の医療機関				計											
公 的		私 的		国 ・ 公 立	公 的	私 的		国 ・ 公 立	公 的	私 的		計							
		病 院	診 療 所			病 院	診 療 所			病 院	診 療 所								
国 ・ 公 ・ 私 別	639	35	1,914	0	2,588	5	0	228	182	415	644	35	2,142	182	3,003	0	3,003		
搬 送 数																			
う ち 管 外	639	35	319	0	993	5	0	33	30	68	644	35	352	30	1,061	0	1,061		

(8) 転送回数別搬送状況

転送回数	転送なし				1回				2回				3回以上				合計			
	急病	交通事故	一般負傷	その他の計	急病	交通事故	一般負傷	その他の計	急病	交通事故	一般負傷	その他の計	急病	交通事故	一般負傷	その他の計				
事故種別																				
搬送人員	1,809	177	492	506	2,984	15	3	1	0	19	0	0	0	0	1,824	180	493	506	3,003	

(9) 事故種別年齢区分別搬送人員

事故種別 年齢区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労災	運動競技	一般負傷	加害	自損	急病	その他	計
新生児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4
乳幼児	0	0	0	4	0	0	23	0	0	51	0	78
少年	0	0	1	22		12	13		3	37	0	88
成人	0	0	1	77	20	9	79	5	5	367	81	644
老人	0	0	0	77	7		378	3	2	1,368	354	2,189
計	0	0	2	180	27	21	493	8	10	1,824	438	3,003

(10) 年齢区分別傷病程度別搬送人員

年齢区分 傷病程度	新生児	乳幼児	少年	成人	老人	計
死亡	0	0	1	9	42	52
重症	1	0	4	46	250	301
中等症	3	35	30	345	1,401	1,814
軽症	0	43	53	244	496	836
その他	0	0	0	0	0	0
計	4	78	88	644	2,189	3,003

(11) 救急隊員の行った応急処置

区分 事故種別	対応 対象 人処 置	止 血	固 定	人 工 呼 吸	マッ ッ臓 サ ー ジ	心 肺 蘇 生	酸 素 吸 入	気 道 確 保	保 温	被 覆	除 細 動	(静 脈 輸 液) 確 保	薬 剤 投 与	処 置 の 他 の 応 急	血 圧 測 定	の 心 聴 取 ・ 呼 吸 音	血 中 酸 素 飽 和 度 の 測 定	心 電 図	計
急 病	1,822	2	3	19	0	63	401	78	15	2	7	45	36	1,736	1,737	348	1,765	592	6,849
交通事故	180	7	97	1	0	2	15	3	1	21	0	4	1	168	176	68	169	34	767
一般負傷	493	26	28	1	0	4	27	5	4	56	1	5	2	470	478	36	482	46	1,671
その他	506	2	11	2	0	3	149	5	10	9	2	2	2	484	499	46	499	144	1,869
計	3,001	37	139	23	0	72	592	91	30	88	10	56	41	2,858	2,890	498	2,915	816	11,156

(12) 発生場所別搬送人員

区分 事故種別	住 宅	公衆出入場所	仕 事 場	道 路	そ の 他	計
急 病	1,263	497	20	28	16	1,824
交通事故	1	8	1	162	8	180
一般負傷	299	119	1	46	28	493
その他	13	461	26	1	5	506
計	1,576	1,085	48	237	57	3,003

救助統計

(1) 救助年報

事故種別 地区別			計	事故種別									
				火災		交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物等の事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
				建物	建物以外								
令和6年	宇佐地区	出場件数	34			25	2		1	2			4
		活動件数	18			12	2		1				3
		救助人員	20			14	2		1				3
	安心院地区	出場件数	10			9				1			
		活動件数	6			5				1			
		救助人員	5			4				1			
	院内地区	出場件数	2			1							1
		活動件数	1			1							
		救助人員	1			1							
計	出場件数	46			35	2		1	3			5	
	活動件数	25			18	2		1	1			3	
	救助人員	26			19	2		1	1			3	

令和 6 年

(2) 事故種別発生場所出動件数

事故種別 発生場所		火 災		交通 事故	水難 事故	自然 災害	機械 事故	建物等 の事故	ガス及び 酸欠事故	破裂 事故	その他 の事故	計
		建 物	災 害 建物以外									
屋 内	住 居							3			2	5
	そ の 他						1					1
屋 外	道 路	高速自動車道		2								2
		そ の 他		29								29
	水 面	内 水 面		1	2						1	4
		外 水 面										
	山 岳											
地 所	そ の 他			3							2	5
	下											
	そ の 他											
計				35	2		1	3			5	46

(3) 救助活動のための機械器具等の保有状況

一般救助器具										隊員保護用器具			切断用器具				
かぎ付はしご	3連はしご	ワイヤーはしご	空気式救助マット	救助袋	救命索発射銃	救助用縛帯	平担架	耐電手袋	耐電長靴	エンジンカッター	酸素溶断機	チェーンソー	鉄線カッター	空気鋸	大型油圧切断機	電動丸鋸	電動鋸
4	7	1	1	1	1	7	3	17	6	2	1	5	9	2	1	2	2

破壊用器具		測定用器具		呼吸保護用器具		重量物排除器具		水難救助用器具									
万能斧	ハンマール	ハンマードリル	携帯線量計	可燃性ガス測定器	空気呼吸器	防塵マスク・メガネ	送風機	可搬ウインチ	ジマツヤット型空気キ	スプレス型油ダンプ	潜水器具	救命胴衣	水中ライト	救命浮環	浮標・ブイ	救命ボート	外船機
7	4	4	24	4	29	5	2	2	6	2	6	38	5	15	8	5	2

その他の救助器具				
バスケット型担架	携帯投光器	携帯拡声器	緩降機	発電機
5	18	9	1	11
				2

火災統計

(1) 火災概況

区 分 月 別		火災発生件数					焼損棟数							り災世帯数				り災人員		死傷者		焼損面積等				損害見積額（単位：千円）						計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
		種別				合	全焼		半焼		部分焼			ぼや		合	全	半	小	合	死	負傷者	建物	床	表	林野	車両	林	船	爆	そ		の	他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
		建物	林野	車両	船舶		航空機	その他	住家	非住家	住家	非住家	住家	非住家	住家																				非住家	住家	非住家	住家	非住家	住家	非住家	建物	収容物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物	建物

(2) 出火原因別火災発生状況

月	件数	出火原因																											
		たばこ	こんど	かまど	風呂	炉	焼却炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙突・煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯・電話等の配線	内燃機関	配線器具	火あそび	マッチ・ライター	たき火	溶接機・切断機	灯	衝突の火花	取灰	火入れ	放火	放火の疑い	その他の	不明・調査中
1	2	1																										1	
2	5																								4	1			
3	1							1																					
4																													
5	6																								3	1			2
6	6												1												3			2	
7	1																											1	
8	6	1																							4				1
9	5																			1						1		2	1
10	3		1																						1			1	
11																													
12	6	1																1							1			1	2
合計	41	3	1					1					1				1								16	3		8	6

(3) 曜日別出火件数

曜日	件数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	不明
日	6	1	2						1	1			1	
月	5			1			1		2				1	
火	4		1				2		1					
水	4					1		1		1			1	
木	7	1	2			2				1	1			
金	5					1	1				1		2	
土	9					2	2		2	2			1	
不明	1										1			
	41	2	5	1		6	6	1	6	5	3		6	

(4) 時間帯別出火件数

時間帯	件数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	不明
0～2	1								1					
2～4	1		1											
4～6														
6～8	1									1				
8～10	6	1		1		1	1		1	1				
10～12	4		1				1			1	1			
12～14	7		1			2	1		1				2	
14～16	4						2	1					1	
16～18	5					3			1	1				
18～20	2						1						1	
20～22	2								1		1			
22～24	1	1												
不明	7		2						1	1	1		2	
	41	2	5	1		6	6	1	6	5	3		6	

(5) 年次別火災発生状況 (過去10年間)

区分 年別	発生場所					焼損棟数				焼損面積等				り災世帯数			り災人員	死傷者		(損害見積額 …千円)	
	種別				合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	床面積 (㎡)	表面積 (㎡)	林野 (a)	車両 (台)	全損	半損	小損		死者	負傷者		
	建物	林野	車両	船舶													その他				
平成27年	8		1		3	12	8		2	6	662	13		1	1		7	20	1	4	8,288
平成28年	12	2	2		5	21	11		6	7	1,783	182	22	2	4		5	28	1	2	70,097
平成29年	9		2		5	16	2	1	2	7	278	18		2	1	1	5	15	1	1	12,867
平成30年	12		2		4	18	5		3	4	556	5		2	4		5	23		2	26,124
令和元年	13		6		3	22	9		3	10	1,100	14		6	8		7	34	1	3	39,598
令和2年	14	1	2		6	23	5		5	9	708	70		3	2		7	13	3	4	24,795
令和3年	10				3	13	2		5	9	454	293		3	2		8	26		6	18,232
令和4年	10	5	3		32	50	7	1	4	3	766	11	96	4			3	4	2	5	17,890
令和5年	14	5	4		23	46	8	2	6	2	1,934	116	108	1	3	1	2	14		4	134,812
令和6年	16	2	3		20	41	16		9	6	1,824	80	10	9	6		7	35	2		93,444

消 防 団



第33回大分県消防操法大会（出場分団：第10分団）

分 団 管 轄 表 消 防 団 員 現 在 数 車 両 等 配 置 状 況

宇佐市消防団は、4方面22分団、団員総数949名で編成され、消防ポンプ自動車1台、小型動力ポンプ付積載車47台を配備し、市民の生命、身体、財産を守っている。

分団管轄表

分 団 名	部 別	管 轄 区 域
西部方面団（第1分団から第8分団の管轄区域）		
第1分団 (駅川分団)	第1部	法鏡寺・闇・辛島・上田・畑田・川部・芝原
	第2部	上拝田・下拝田・山本・大塚・中原・別府・樋田
第2分団 (西馬城分団)	第1部	下矢部・上矢部・熊・正覚寺
第3分団 (四日市分団)	第1部	四日市・石田・葛原
	第2部	城井・吉松
第4分団 (高幡分団)	第1部	上乙女・下乙女・尾永井・森山・荒木・乙女新田
	第2部	東高家・西高家・上高家・下高家・浜高家
第5分団 (糸口分団)	第1部	猿渡・上高・下高・上時枝・下時枝
第6分団 (天峰分団)	第1部	富山・南敷田・上敷田・中敷田・下敷田・宮熊・下庄・上庄
	第2部	清水・木部・今仁・佐野・大根川・赤尾
第7分団 (横山分団)	第1部	山袋・黒・中・木内・末・上元重・下元重・山下・今成
第8分団 (麻生分団)	第1部	麻生・山口・灘・岳ノ首
東部方面団（第9分団から第14分団までの管轄区域）		
第9分団 (長洲町分団)	第1部	長洲（上町・中町・下町・坂ノ下・坂ノ上）・金屋
第10分団 (長洲浜分団)	第1部	長洲（東ノ東・東ノ西・中ノ東・平松・中ノ西の一部）
	第2部	長洲（新町・港町・西港町・西ノ南・西ノ北・中ノ西の一部）
第11分団 (和間分団)	第1部	蜷木・松崎・西大堀・佐々礼・南鶴田新田・北鶴田新田・岩保新田・久兵衛新田
第12分団 (柳ヶ浦分団)	第1部	江須賀（一区・二区・三区の一部）
	第2部	子安町・住江・住吉町・貴船町・沖須町・神子山新田・郡中新田・高砂新田・順風新田・江須賀（三区の一部）
第13分団 (宇佐分団)	第1部	南宇佐・小向野
	第2部	北宇佐・高森
第14分団 (北馬城封戸分団)	第1部	和気・橋津・日足
	第2部	山・両戒・江熊・西屋敷・金丸・出光・岩崎
	第3部	西木・横田・東大堀・立石・青森・荻宇田
院内方面団（第15分団から第17分団までの管轄区域）		
第15分団 (南部分団)	第1部	下余・上納持・平原・大坪・上余・岡・栗山・小平・滝貞
	第2部	上恵良・下恵良
	第3部	萩迫・土岩屋・来鉢・台・田平・和田・羽馬礼・西椎屋
	第4部	温見・野地・田所
第16分団 (中部分団)	第1部	定別当・月俣
	第2部	大門・宮原・景平・斉藤・落狩倉
	第3部	目岳・五名・原口
	第4部	山城・大副・副・二日市・御沓
第17分団 (北部分団)	第1部	小野川内・大重見・小稲
	第2部	上船木・下船木・高並
	第3部	香下・櫛野
	第4部	新洞・沖・北山・小坂・広瀬
安心院方面団（第18分団から第21分団までの管轄区域）		
第18分団 (安心院分団)	第1部	木裳・飯田・原・新原
	第2部	下毛・折敷田
	第3部	辻・田ノ口・恒松・大佛・龍王
	第4部	上市・古市・妻垣・荘（上荘）・戸方
第19分団 (佐田分団)	第1部	久井田・矢崎・且尾・佐田・熊
	第2部	平ヶ倉・山蔵・房ヶ畑・内川野・古川
	第3部	広谷・口ノ坪・笹ヶ平・矢津・大見尾・塔尾・上ノ原・上新原・下安佐津・上安佐津
第20分団 (津房分団)	第1部	檜本・東恵良・尾立（尾立営団）
	第2部	六郎丸・五郎丸・板場・川崎・松本・中間・小唐川・中間営団
	第3部	若林・東椎屋・萱籠・南畑（小田・大内・丸田）
第21分団 (深見分団)	第1部	矢畑・下内河野・畳石・廣連・上内河野・水車・寒水・山ノ口・元・福貴野
	第2部	舟板・新貝・村部・境ノ坪・仏木・平山・川底・中山・大・今井・西衾
	第3部	鳥越・野山・森・釜ノ口・寒水開拓

消防団員数

(令和7.4.1現在)

階 級 分団別		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
合 計		1	4	22	28	70	143	681	949
本 部		1	4	1	7	22	1	3	39
西 部	第 1分団			1	1	2	5	26	35
	第 2分団			1	1	1	3	10	16
	第 3分団			1	1	2	6	12	22
	第 4分団			1	1	2	6	34	44
	第 5分団			1	1	1	3	26	32
	第 6分団			1	1	2	6	27	37
	第 7分団			1	1	1	3	20	26
	第 8分団			1	1	1	3	14	20
東 部	第 9分団			1	1	1	3	15	21
	第10分団			1	1	2	6	50	60
	第11分団			1	1	1	3	25	31
	第12分団			1	1	2	6	25	35
	第13分団			1	1	2	6	35	45
	第14分団			1	1	3	9	30	44
院 内	第15分団			1	1	4	12	46	64
	第16分団			1	1	4	9	29	44
	第17分団			1	1	4	12	44	62
安 心 院	第18分団			1	1	4	12	69	87
	第19分団			1	1	3	12	46	63
	第20分団			1	1	3	8	48	61
	第21分団			1	1	3	9	47	61

年齢別・階級別消防団員数

(令和7.4.1現在)

区分 年齢別	小計	うち女性 消防団員	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	年齢合計
18歳未満										
18 歳										
19 歳										
20 歳	2								2	40
21 歳	1								1	21
22 歳										
23 歳	1								1	23
24 歳	5								5	120
25 歳	4								4	100
26 歳	4							1	3	104
27 歳	6								6	162
28 歳	6							1	5	168
29 歳	9	1						1	8	261
30 歳	10								10	300
31 歳	11								11	341
32 歳	7					1	1	1	4	224
33 歳	5							3	2	165
34 歳	19								19	646
35 歳	20							1	19	700
36 歳	21							3	18	756
37 歳	17							3	14	629
38 歳	22						1	1	20	836
39 歳	22					1	1	2	18	858
40 歳	22							7	15	880
41 歳	37						1	6	30	1,517
42 歳	32	1					3	5	24	1,344
43 歳	33						4	6	23	1,419
44 歳	25					1	2	4	18	1,100
45 歳	32	2				1	3	2	26	1,440
46 歳	38						3	6	29	1,748
47 歳	33						2	4	27	1,551
48 歳	39					1	2	6	30	1,872
49 歳	30					1	1	6	22	1,470
50 歳	36					1	2	13	20	1,800

区分 年齢別	小計	うち女性 消防団員	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	年齢合計
51 歳	35			1		1	4	7	22	1,785
52 歳	50				1	2	5	14	28	2,600
53 歳	27	1			1	1	4	3	18	1,431
54 歳	36				2	3	5	6	20	1,944
55 歳	35				1	2	4	3	25	1,925
56 歳	41				3		7	9	22	2,296
57 歳	36			1	5	4	3	4	19	2,052
58 歳	25			2	2	2	3	6	10	1,450
59 歳	22					1	2	5	14	1,298
60 歳	10						1		9	600
61 歳	14					1	1	1	11	854
62 歳	17				4	1	1		11	1,054
63 歳	12				1			2	9	756
64 歳	5		1		1		1		2	320
65歳以上	35				1	3	3	1	27	2,326
合 計	949	5	1	4	22	28	70	143	681	45,286
うち女性	5						1	1	3	214

在職年数別消防団員数

(令和7.4.1現在)

分団別	在職年数別	計	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
本	部	39	1	6	3	1	9	9	10
第 1 分 団		35	2	6	9	8	6	3	1
第 2 分 団		16	3	2	5	1	2	1	2
第 3 分 団		22	1	5	3	5	3	3	2
第 4 分 団		44	4	12	5	15	3	4	1
第 5 分 団		32	2	11	8	3	3	4	1
第 6 分 団		37	7	7	6	4	10	3	0
第 7 分 団		26	5	8	6	4	1	2	0
第 8 分 団		20	0	2	4	2	6	3	3
第 9 分 団		21	1	5	6	2	3	0	4
第 10 分 団		60	13	9	8	8	7	4	11
第 11 分 団		31	7	6	6	4	3	3	2
第 12 分 団		35	5	8	6	4	8	1	3
第 13 分 団		45	6	11	8	6	6	6	2
第 14 分 団		44	5	11	6	9	8	3	2
第 15 分 団		64	6	4	9	9	15	15	6
第 16 分 団		44	4	6	8	8	5	6	7
第 17 分 団		62	2	9	5	11	12	15	8
第 18 分 団		87	11	15	10	16	14	16	5
第 19 分 団		63	7	6	13	3	9	11	14
第 20 分 団		61	10	9	7	8	9	10	8
第 21 分 団		61	4	15	7	8	12	6	9
合 計		949	106	173	148	139	154	128	101

消防団の車両等配置状況

(令和7.4.1 現在)

区分 分団別		部	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付 積載車
計		48	1	47
西 部	第 1 分 団	第 1 部		1
		第 2 部		1
	第 2 分 団	第 1 部		1
	第 3 分 団	第 1 部		1
		第 2 部		1
	第 4 分 団	第 1 部		1
		第 2 部		1
	第 5 分 団	第 1 部		1
東 部	第 6 分 団	第 1 部		1
		第 2 部		1
	第 7 分 団	第 1 部		1
	第 8 分 団	第 1 部		1
	第 9 分 団	第 1 部	1	
	第 10 分 団	第 1 部		1
		第 2 部		1
	第 11 分 団	第 1 部		1
院 内	第 12 分 団	第 1 部		1
		第 2 部		1
	第 13 分 団	第 1 部		1
		第 2 部		1
	第 14 分 団	第 1 部		1
		第 2 部		1
		第 3 部		1
	第 15 分 団	第 1 部		1
安 心 院		第 2 部		1
		第 3 部		1
		第 4 部		1
	第 16 分 団	第 1 部		1
		第 2 部		1
		第 3 部		1
		第 4 部		1
	第 17 分 団	第 1 部		1
安 心 院		第 2 部		1
		第 3 部		1
		第 4 部		1
	第 18 分 団	第 1 部		1
		第 2 部		1
		第 3 部		1
		第 4 部		1
	第 19 分 団	第 1 部		1
安 心 院		第 2 部		1
		第 3 部		1
	第 20 分 団	第 1 部		1
		第 2 部		1
		第 3 部		1
	第 21 分 団	第 1 部		1
		第 2 部		1
		第 3 部		1

令和6年版
消 防 年 報

発 行 宇佐市消防本部
宇佐市大字石田176番地
TEL 0978-32-0119(代)

印刷所 明治印刷株式会社